

令和3年度 当初予算の概要

～ 市民の生活を守り

新たな賑わいを生み出す

盛岡まちづくり予算 ～



令和3年3月

盛岡市

目 次

1	令和3年度当初予算編成の基本的な考え方	1
(1)	本市の置かれている状況	1
(2)	予算編成の基本的な考え方	2
2	予算の規模	3
(1)	一般会計	3
(2)	特別会計	4
(3)	企業会計	5
3	一般会計予算の概要	6
(1)	歳入の状況	6
	概要／市税／譲与税・交付金／地方交付税 ／国庫・県支出金／市債	
(2)	歳出の状況	10
	概要／人件費／扶助費／公債費／普通建設事業費 ／その他	
(3)	基金の状況	14
(4)	市債残高見込	15
4	新型コロナウイルス感染症に係る対策事業	16
5	重点的に取り組む施策（戦略プロジェクト）	17
(1)	未来のもりおかを創る若者・しごと応援プロジェクト	17
(2)	みんなが支える子ども・子育て安心プロジェクト	22
(3)	2020あつまる・つながるまちプロジェクト	25
6	主な事業	29
(1)	人がいきいきと暮らすまちづくり	29
(2)	盛岡の魅力があふれるまちづくり	35
(3)	人を育み未来につなぐまちづくり	37
(4)	人が集い活力を生むまちづくり	40
(5)	自治体経営の取組	46
(6)	公共施設保有最適化・長寿命化計画事業等	47

1 令和3年度当初予算編成の基本的な考え方

(1) 本市の置かれている状況

○ 国及び県内の景気動向

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う緊急事態宣言などによって、令和2年4～6月の実質GDPが、前期から7.9%の減（年率換算では28.1%の減）となるなど、それまで緩やかな回復傾向にあるとされてきた国内経済の様相が一変する中で、令和3年1月の月例経済報告においては、「景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるが、持ち直しの動きがみられる」と前月と同様の基調判断がなされたところです。しかしながら、個人消費については「持ち直しの動きに足踏みがみられる」と、前月の「総じてみれば持ち直している」から判断が引き下げられるなど、本格的な回復基調には至っていない状況であることがうかがえます。

また、県内の景気については、令和3年1月の県内経済情勢報告において、「新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、緩やかに持ち直しつつある」と全体判断が示されるとともに、個人消費などでも「緩やかに持ち直している」とされています。

○ 国の地方財政計画

令和3年1月に国が示した令和3年度地方財政計画^(※1)では、通常収支に係る全体規模が、歳出の投資的経費の減少などにより1.0%の減とされました。また、自治体が自由に使える一般財源総額については、平成30年6月に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針2018」において示された、2019年度から2021年度までの3年間については、2018年度地方財政計画の水準を下回らないよう実質的に同水準を確保するとの方針に基づいて、地方税が7.0%の減となる中、地方交付税が5.1%の増、臨時財政対策債が74.5%の増、交付団体ベースでは0.4%の増と、令和2年度を上回る水準が確保された内容となっています。

○ 盛岡市の財政見通し等

予算編成に当たって行った令和3年度の財政見通しにおいては、歳入では、新型コロナウイルス感染症の影響による市税収入の大幅な減収が見込まれるものの、地方交付税や臨時財政対策債については増額が見込まれたところです。一方、歳出では、認定こども園等運営費給付事業や障がい者自立支援事業など社会保障関係経費の増加のほか、臨時財政対策債の償還額の増や小中学校への空調設備整備に係る市債償還の開始による公債費の増などによって、歳入歳出の差引による一般財源の総計において収支不足が見込まれたところです。

また、今後の見通しとしては、消費がコロナ禍以前の水準に戻るには時間がかかるとの見方から、市税収入の回復が遅れることが見込まれますとともに、歳出においては、引き続き社会保障関係経費の増加が見込まれるほか、新野球場や学校給食センターの整備、公共施設保有最適化・長寿命化計画事業の実施などによる建設事業費の増加や、その後の維持管理に伴う物件費の増加などが見込まれており、今後も厳しい財政状況が続くと予想されます。

※1) 「地方財政計画」とは、毎年度、国が作成する地方公共団体全体の歳入歳出の見込みで、地方公共団体の財政運営の指針となるものです。

(2) 予算編成の基本的な考え方

令和3年度の当初予算編成に当たっては、新型コロナウイルス感染症によって、社会経済情勢が大きく変化し、市民生活・市内経済に多大な影響を及ぼしている中、市民の不安を払拭するために、新型コロナウイルス感染症に係る「感染症対策」と「経済対策」に優先的に取り組むとともに、総合計画の目指す将来像である「ひと・まち・未来が輝き 世界につながるまち盛岡」の実現と将来にわたる安定的な財政運営を両立するため、限られた財源の有効活用を最大限図りながら、市民生活に必要なサービス水準の確保につながる経費や、総合計画の各種施策を推進する事業経費の予算化を図ることとし、あらかじめ「予算編成方針」として具体的に次の方針を示した上で、編成作業を進めました。

① 総合査定方式による予算編成

限られた財源を有効に活用するため、より精度の高い予算見積及び調整を図るために、引き続き「総合査定方式」による予算編成を行うこととし、事業経費を「毎年度経常に支出する経費」「総合計画の推進に必要な経費等」「その他の市民生活向上に結び付く経費」へ区分した上で、各々の経費区分毎に予算要求及び調整を行います。

② 新型コロナウイルス感染症に関連して実施する事業

新型コロナウイルス感染症に対し優先的に取り組む「感染症対策」及び「経済対策」は、緊急性や必要性に鑑み、より効果を高める事業の組み立てを行うこととします。

③ 総合計画の推進

市民の誰もがいきいきと暮らし、盛岡のまちに誇りを持てるような都市の実現に向けて、戦略プロジェクト事業を含む総合計画実施計画や「まち・ひと・しごと創生総合戦略」等の、市の喫緊の課題に対応する計画の事業に積極的に取り組むこととします。

④ 必要経費の精査の徹底

必要な事業経費を見積もる際、令和元年度決算等を踏まえながら、「新しい生活様式」の下での内容を十分に精査するとともに、各部等の長は市民視点とコスト意識を持ち、予算編成に責任をもって主体的に事業の見直しや改善を推進します。

⑤ 歳入の確保

市税及び税外収入の適正な賦課、収納率の向上に努めることはもとより、安定的な財政運営を行うには、国庫・県補助金等を積極的に活用するなど、事業構築に当たって歳入の確保を念頭に置くように努めることとします。

⑥ 歳出の削減

限られた財源の重点的かつ効果的な活用を図る必要があることから、事業目的が達成されたものや事業効果が低いと判断される既存事業は、積極的に廃止又は縮小を行い、事務事業の再構築（スクラップ&ビルド）を図るとともに、「新しい生活様式」の下で効果的な事業実施が見込めない事業にあっては、一時休止も含めて検討することとします。

⑦ 国・県の施策動向への対応

地方行財政に関する制度の見直しや、国が「骨太の方針2020」等をはじめとした国や県の施策動向等を的確に把握するとともに、新型コロナウイルス感染症対策として新たに設けられる制度の情報収集に努め、適切な対応を図ります。

2 予算の規模

	令和3年度当初予算額 ①	令和2年度当初予算額 ②	増減率①/②
一般会計	118,866,000千円	114,890,000千円	3.5%
特別会計	57,532,961千円	57,783,057千円	△0.4%
企業会計	30,904,429千円	30,131,763千円	2.6%
全会計合計	207,303,390千円	202,804,820千円	2.2%

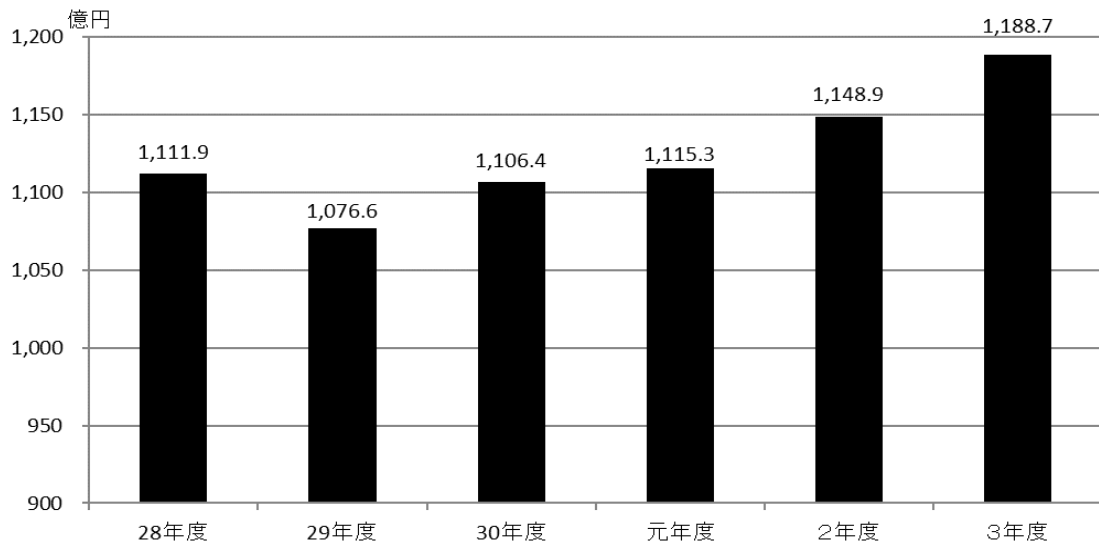
※ 企業会計の予算額については、収益的支出と資本的支出の予算額の合算額を記載しています。

(1) 一般会計

令和3年度当初予算額は、盛岡南公園野球場に係る建築工事への着手のほか、認定こども園等運営費給付事業を含む子ども・子育て事業や障がい者の自立支援事業など社会保障関係経費が引き続き増加するとともに、盛岡バスセンターの整備や公共施設保有最適化・長寿命化計画に係る大規模改修工事の継続、新型コロナウイルス感染症に係る対策事業に係る予算計上などにより、総額では前年度当初予算と比較して、39億7,600万円（3.5%）増の1,188億6,600万円となりました。これは、過去最高の予算規模となっています。

※ 一般会計予算の概要については、6ページ以降に記載しています。

＜予算規模の推移（当初予算ベース）＞



※ 各年度の予算額は、百万円の単位で四捨五入しているため、実際の予算額と異なる場合があります。

＜予算の増減率の推移（当初予算ベース）＞

（単位：％）

年度		28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
歳入歳出 予算増減率	盛岡市	△0.1	△3.2	2.8	0.8	3.0	3.5
	地方財政計画	0.6	1.0	0.3	3.1	1.3	△1.0

※ 地方財政計画の増減率は、通常分のものになります（震災対応分は含んでいません）。

(2) 特別会計

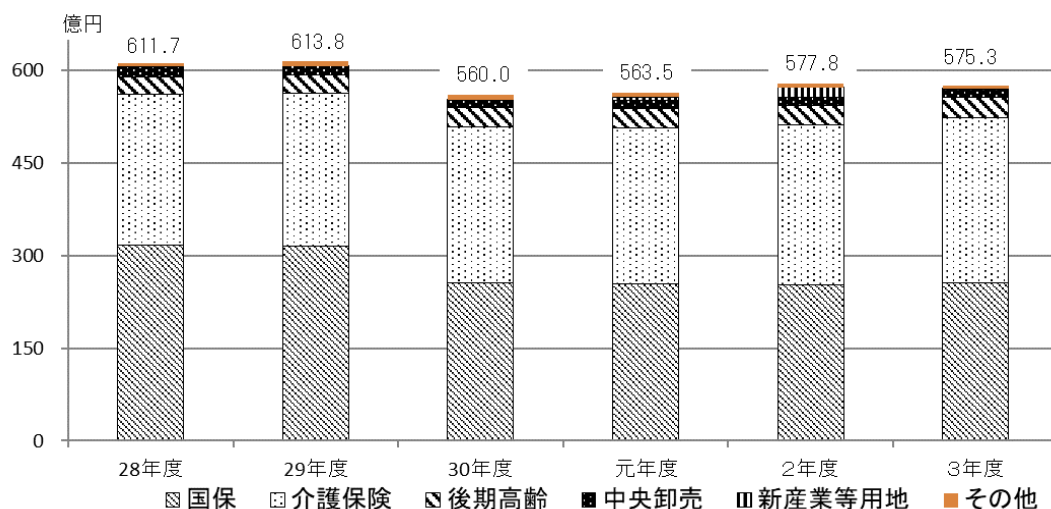
国民健康保険費特別会計において、一般被保険者療養給付費の増額が見込まれるとともに、介護保険費特別会計においては、居宅介護や地域密着型などの介護サービス等給付費の増額が見込まれたところですが、一方で、新産業等用地整備事業費特別会計においては、第一事業区の造成工事の完了や用地売却収入の減などによる減額が見込まれたことから、特別会計11会計の合計では、前年度当初予算と比較して、2億5,009万6千円（0.4%）減の575億3,296万1千円となりました。

〈特別会計予算総額の比較（当初予算ベース）〉

（単位：千円）

	令和3年度 予算額	令和2年度 予算額	比較増減	増減率
公設浄化槽事業費	10,630	9,962	668	6.7%
農業集落排水事業費	492,102	489,157	2,945	0.6%
母子父子寡婦福祉資金貸付 事業費	56,355	81,677	△25,322	△31.0%
国民健康保険費	25,502,382	25,250,040	252,342	1.0%
介護保険費	26,720,260	25,856,710	863,550	3.3%
後期高齢者医療費	3,340,455	3,249,626	90,829	2.8%
中央卸売市場費	1,272,329	1,307,644	△35,315	△2.7%
新産業等用地整備事業費	122,005	1,521,567	△1,399,562	△92.0%
土地取得事業費	13,088	13,303	△215	△1.6%
東中野財産区	2,677	2,677	0	0.0%
東中野、東安庭、門財産区	678	694	△16	△2.3%
合 計	57,532,961	57,783,057	△250,096	△0.4%

〈特別会計予算総額の推移（当初予算ベース）〉



※ 各年度の予算額は、百万円の単位で四捨五入しているため、実際の予算額と異なる場合があります。

(3) 企業会計

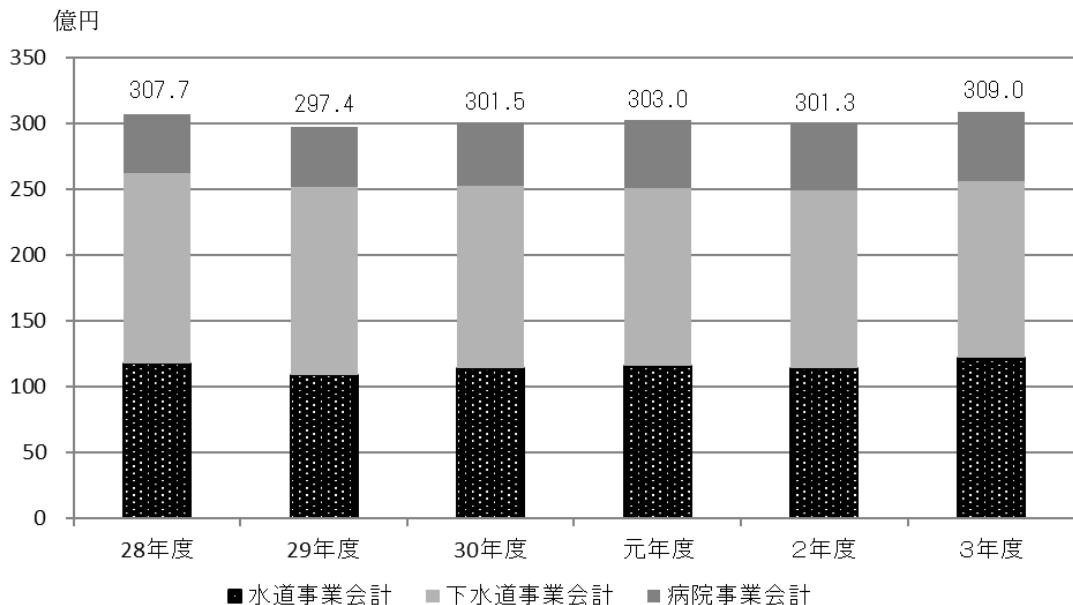
水道事業会計の資本的支出予算における配給水施設の建設費及び改良費が増額となったことなどにより、下水道事業会計の資本的支出予算における企業債償還元金の減額はあるものの、企業会計3会計における各々の収益的支出予算額と資本的支出予算額の合計で、前年度当初予算との比較で7億7,266万6千円（2.6%）増の、309億442万9千円となりました。

〈企業会計支出予算額（合計）の比較（当初予算ベース）〉

（単位：千円）

		令和3年度 予算額	令和2年度 予算額	比較増減	増減率
水道 事業	収益的支出	6,326,274	6,154,140	172,134	2.8%
	資本的支出	5,910,477	5,276,121	634,356	12.0%
	支出計	12,236,751	11,430,261	806,490	7.1%
下水道 事業	収益的支出	8,142,520	8,060,201	82,319	1.0%
	資本的支出	5,295,898	5,455,033	△159,135	△2.9%
	支出計	13,438,418	13,515,234	△76,816	△0.6%
病院 事業	収益的支出	4,505,800	4,461,600	44,200	1.0%
	資本的支出	723,460	724,668	△1,208	△0.2%
	支出計	5,229,260	5,186,268	42,992	0.8%
合計	収益的支出	18,974,594	18,675,941	298,653	1.6%
	資本的支出	11,929,835	11,455,822	474,013	4.1%
	支出計	30,904,429	30,131,763	772,666	2.6%

〈企業会計支出予算額（合計）の推移（当初予算ベース）〉



※ 各年度の予算額は、百万円の単位で四捨五入しているため、実際の予算額と異なる場合があります。

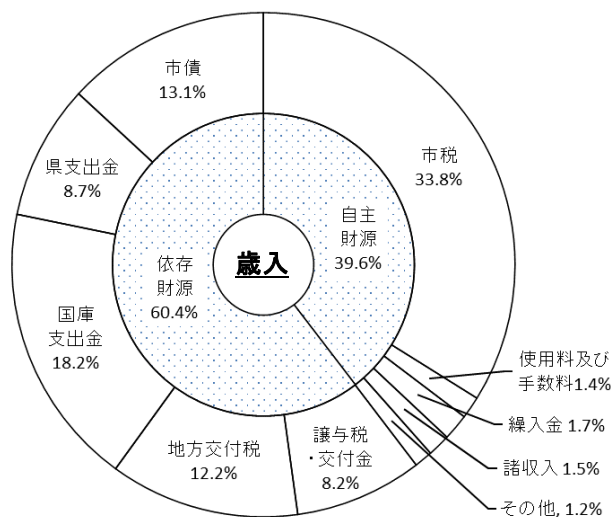
3 一般会計予算の概要

(1) 歳入の状況

歳入全体では、市税等の自主財源^(※2)については、市税での26億 3,031万 7千円の大幅な減額のほか、基金からの繰入金の減額などにより、前年度当初予算と比較して、32億 8,642万 3千円、6.5%の減となる見込みです。なお、歳入全体に占める自主財源の割合は、前年度当初予算と比較して、4.2ポイント減の39.6%となっています。

また、依存財源^(※3)については、地方交付税、県支出金、市債などが増額と見込まれることから、国庫支出金などの減額が見込まれるものの、前年度当初予算と比較して、72億 6,242万 3千円、11.2%の増となる見込みです。

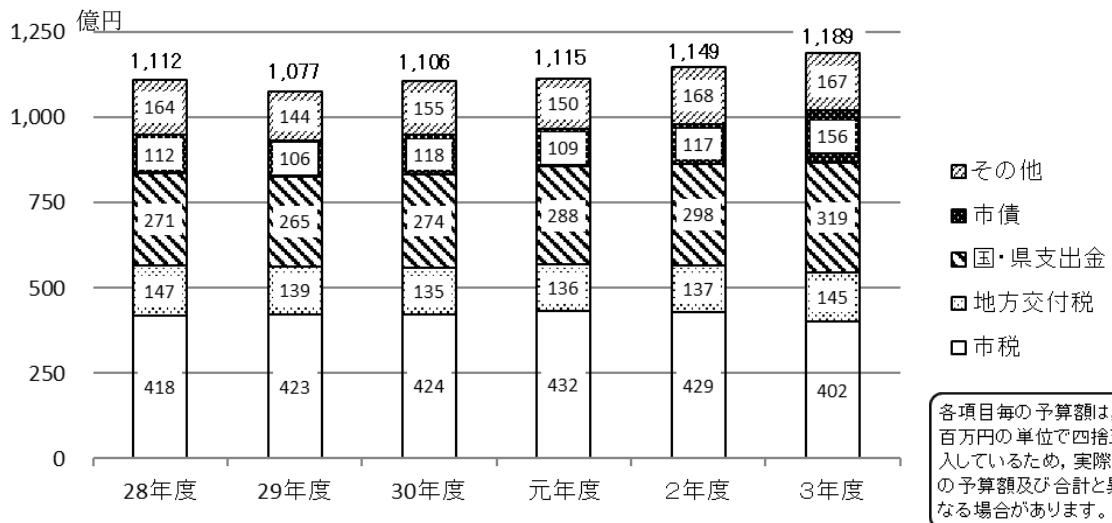
〈3年度歳入予算の構成〉



(単位: 百万円)

市税	40,224
使用料及び手数料	1,693
繰入金	2,013
諸収入	1,725
その他	1,393
自主財源計	47,048
譲与税・交付金	9,861
地方交付税	14,462
国庫支出金	21,620
県支出金	10,279
市債	15,596
依存財源計	71,818
合計	118,866

〈歳入項目毎の推移 (当初予算ベース)〉



※2) 自主財源：市税や市施設の利用料などのように、市が自主的に徴収できる財源をいいます。

※3) 依存財源：地方交付税、国や県の交付金などのように、一定の額が交付又は割り当てられる財源をいいます。

① 市税 402億 2,392万 8千円（2年度 428億 5,424万 5千円）

市税収入は、市民税では、新型コロナウイルス感染症の影響による所得の減少や企業の業績不振の見通しなどを踏まえ、個人市民税・法人市民税ともに減収を見込んだほか、令和3年度課税の1年分に限り適用される「課税標準の特例措置」による固定資産税及び都市計画税の減収を見込んだところです。その結果、市税総額では対前年度比で26億 3,031万 7千円、6.1%の減収となる見通しとなりました。

<主要税目毎の収入見込額>

(単位：千円)

	令和3年度 当初予算額	令和2年度 当初予算額	増減額	増減率
個人市民税	15,629,554	16,759,341	△1,129,787	△6.7%
法人市民税	3,086,615	4,069,997	△983,382	△24.2%
固定資産税	16,576,523	16,988,611	△412,088	△2.4%
軽自動車税	719,407	712,414	6,993	1.0%
市たばこ税	1,883,209	1,923,650	△40,441	△2.1%
入湯税	35,847	55,887	△20,040	△35.9%
都市計画税	2,098,158	2,146,763	△48,605	△2.3%
その他	194,615	197,582	△2,967	△1.5%
計	40,223,928	42,854,245	△2,630,317	△6.1%

② 譲与税・交付金 98億 6,173万 7千円（2年度 92億 8,295万 1千円）

令和2年度の決算見込額等をもとに、総務省から示される地方財政計画の内容等を勘案して推計した結果、地方特例交付金については、課税標準の特例措置による固定資産税等の減収分を国が補てんする交付金に係る増額を見込んだほか、地方消費税交付金では、消費税増税後の特例措置期間の経過に伴って社会保障財源に係る交付分に増額が見込まれることなどにより、地方揮発油譲与税及び自動車重量譲与税（地方譲与税）に減があるものの、対前年度比では5億 7,878万 6千円、6.2%の増となる見通しです。

<主な項目毎の収入見込額>

(単位：千円)

	令和3年度 当初予算額	令和2年度 当初予算額	増減額	増減率
地方譲与税	925,411	991,137	△65,726	△6.6%
利子割交付金	31,834	27,676	4,158	15.0%
配当割交付金	89,055	95,850	△6,795	△7.1%
法人事業税交付金	446,701	360,727	85,974	23.8%
地方消費税交付金	7,494,641	7,388,953	105,688	1.4%
環境性能割交付金	41,083	66,433	△25,350	△38.2%
地方特例交付金	701,416	215,771	485,645	225.1%
その他	131,596	136,404	△4,808	△3.5%
計	9,861,737	9,282,951	578,786	6.2%

③ 地方交付税 144億 6,152万 8千円（2年度 136億 7,811万 9千円）

地方交付税は、総務省から示される地方財政計画の内容や本市の税収見込み、過年度の交付状況等を勘案して推計した結果、普通交付税と特別交付税を合わせた総額で、対前年度比で7億 8,340万 9千円、5.7%の増となる見通しです。

なお、交付税の代替財源であり、後年度に元利償還金が交付税措置されることから、実質的に普通交付税に含まれる臨時財政対策債を加えた額では、前年度比で36億 541万 5千円、20.2%の増となる見通しです。

〈地方交付税の交付見込額〉

(単位：千円)

	令和3年度 当初予算額	令和2年度 当初予算額	増減額	増減率
地方交付税総額	14,461,528	13,678,119	783,409	5.7%
普通交付税	13,023,005	12,261,118	761,887	6.2%
特別交付税	1,438,523	1,417,001	21,522	1.5%
臨時財政対策債	6,950,782	4,128,776	2,822,006	68.3%
計	21,412,310	17,806,895	3,605,415	20.2%

④ 国庫・県支出金 318億 9,863万 4千円（2年度 298億 5,551万 2千円）

国庫支出金については、子どものための教育・保育給付費負担金など社会保障関係経費に係る増はあるものの、青山二丁目・三丁目アパート建設事業の終了などによって減となる見込みです。また、県支出金については、盛岡南公園野球場の整備に係る県負担金の増額などによって増となることから、国庫支出金と県支出金の合計額では、対前年度比で20億 4,312万 2千円、6.8%の増となる見通しです。

〈国庫・県支出金の交付見込額〉

(単位：千円)

	令和3年度 当初予算額	令和2年度 当初予算額	増減額	増減率
国庫支出金 計	21,619,554	21,779,894	△160,340	△0.7%
扶助費分	16,919,625	16,677,659	241,966	1.5%
普通建設事業分	3,330,385	3,752,350	△421,965	△11.2%
その他分	1,369,544	1,349,885	19,659	1.5%
県支出金 計	10,279,080	8,075,618	2,203,462	27.3%
扶助費分	5,280,910	5,178,229	102,681	2.0%
普通建設事業分	2,101,896	327,220	1,774,676	542.3%
その他分	2,896,274	2,570,169	326,105	12.7%
計	31,898,634	29,855,512	2,043,122	6.8%

【増減額が大きい主な項目（国庫支出金）】

※ () 内の数字は対前年度増減額

- 大規模特定河川事業補助金 173,000千円（皆増）
- 都市再生整備計画事業交付金 131,700千円（115,322千円増）

- 子どものための教育・保育給付費負担金 4,130,178千円 (111,190千円増)
- 向中野小学校施設整備事業費負担金 107,931千円 (皆増)
- 障がい児通所給付費等負担金 622,007千円 (90,928千円増)
- 訓練等給付事業費負担金 1,283,823千円 (87,770千円増)
- 介護給付事業費負担金 1,690,817千円 (85,298千円増)
- 青山二丁目青山三丁目アパート建設事業費交付金 0千円 (△160,045千円～皆減)
- 都市基盤河川南川改修事業費補助金 0千円 (△154,000千円～皆減)
- 飯岡小学校施設整備事業負担金 0千円 (△92,563千円～皆減)

【増減額が大きい主な項目（県支出金）】

- 盛岡南公園野球場整備事業費県負担金 1,309,653千円 (1,257,422千円増)
- 地域密着サービス施設等整備事業補助金 229,940千円 (196,340千円増)
- 簡易陰圧装置・換気設備設置経費支援事業補助金 159,840千円 (皆増)
- 地域外来・検査センター整備運営委託金 159,620千円 (皆増)
- 衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査費負担金 89,198千円 (皆増)
- ゴーニング環境等整備事業補助金 74,000千円 (皆増)
- 子どものための教育・保育給付費負担金 2,065,088千円 (55,594千円増)
- 統計調査委託金 19,261千円 (△135,322千円)

⑤ 市債 155億 9,588万 2千円 (2年度 117億 3,877万 6千円)

市債発行額は、臨時財政対策債が大幅に増となるとともに、盛岡南公園野球場整備や旧清掃工場の施設解体工事、学校施設に係る整備事業や大規模改修事業の実施などに係る市債発行が増額となったことから、前年度比で38億 5,710万 6千円、32.9%の増となる見通しです。

〈市債の発行見込額及び市債依存度〉

(単位：千円)

	令和3年度 当初予算額	令和2年度 当初予算額	増減額	増減率
市債合計 (A)	15,595,882	11,738,776	3,857,106	32.9%
臨時財政対策債	6,950,782	4,128,776	2,822,006	68.3%
その他(事業債)	8,645,100	7,610,000	1,035,100	13.6%
歳入合計 (B)	118,866,000	114,890,000	3,976,000	3.5%
市債依存度 (A/B)	13.1%	10.2%	(2.9ポイント増)	
臨時財政対策債を除く	7.3%	6.6%	(0.7ポイント増)	

【「その他(事業債)」に係る市債発行額の増に係る主な事業】

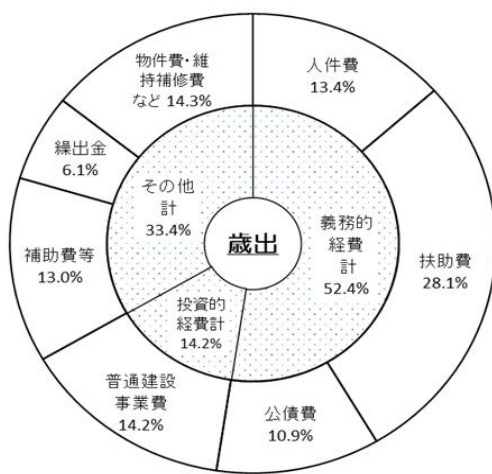
- 盛岡南公園野球場整備事業債 1,711,600千円 (1,649,100千円増)
- 向中野小学校施設整備事業債 377,300千円 (354,000千円増)
- 仁王小学校校舎長寿命化改修事業債 599,700千円 (265,100千円増)
- 旧清掃工場施設解体事業債 378,700千円 (150,100千円増)
- (仮称)見前北児童センター建設事業債 129,500千円 (116,700千円増)

(2) 歳出の状況

歳出のうち、義務的経費^(※4)は、人件費は減額となったものの、扶助費が引き続き伸びる見込みであることや、小中学校空調設備整備に係る市債償還の開始など公債費の増により、前年度当初予算と比較して、7億8,922万円、1.3%の増となる見込みです。なお、歳出全体に対する義務的経費の割合は52.4%と、前年度に比べると1.1ポイントの減となっています。

投資的経費^(※5)は、盛岡南公園野球場などの工事本格化や、中ノ橋通一丁目地区市街地再開発などの新規事業着手に伴い、23億1,917万5千円、15.9%の増となる見込みです。

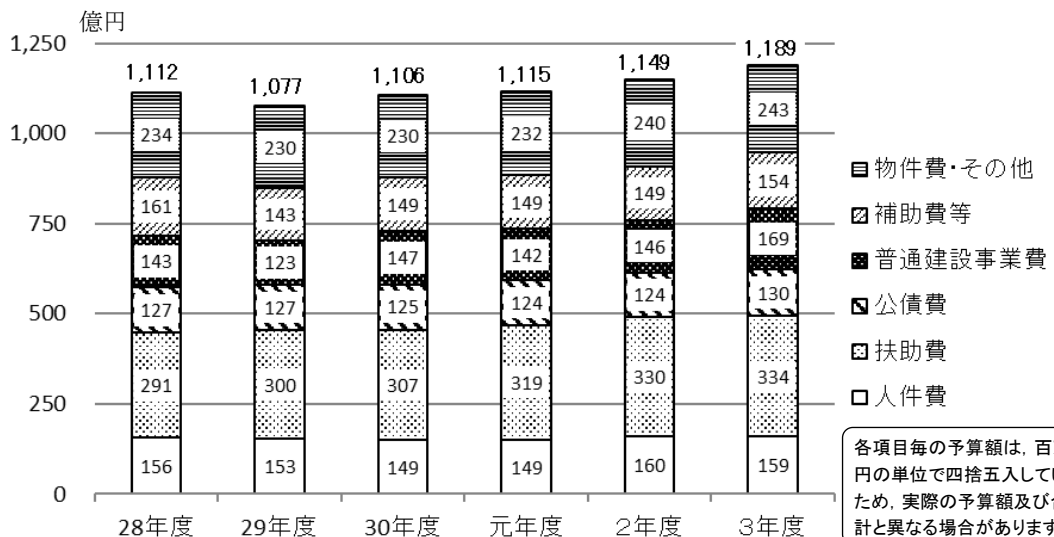
〈3年度歳出予算の構成〉



(単位: 百万円)

人件費	15,899
扶助費	33,362
公債費	13,022
義務的経費計	62,283
普通建設事業費	16,885
投資的経費計	16,885
補助費等	15,440
繰出金	7,261
物件費	14,469
維持補修費	1,286
積立金	485
投資、出資及び貸付金	707
予備費等	50
その他計	39,698
歳出合計	118,866

〈歳出項目毎の推移 (当初予算ベース)〉



※4) 義務的経費: 職員などの人件費, 生活扶助などの各種扶助に要する扶助費, 市の借入金返済に充てる公債費のことです。

これらの経費は経常的に歳出が義務づけられ, あるいは任意に削減することができない経費であり, この割合が高くなると, 財政構造の硬直化を招くおそれがあります。

※5) 投資的経費: 道路, 学校, 公営住宅の建設等その支出の効果が資本形成に向けられ, 施設等がストックとして将来に残るものに支出される経費のことです。

① 人件費 158億 9,903万 2 千円（2年度 160億 4,171万 9 千円）

新型コロナウイルスワクチン接種に係る体制整備など、各種業務の増加に対応する職員定数及び会計年度任用職員の増はあるものの、定年退職者に係る退職手当が減額となったことなどにより、3年度では、前年度予算と比較して、1億 4,268万 7 千円、0.9%の減となっています。

〈人件費の推移〉

（単位：百万円）

	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
人件費	15,574	15,306	14,858	14,938	16,042	15,899
対前年度増減額	△888	△268	△448	80	1,104	△143
対前年度比	△5.4%	△1.7%	△2.9%	0.5%	7.4%	△0.9%

② 扶助費 333億 6,179万 5 千円（2年度 330億 960万 8 千円）

障がい者自立支援事業に係る給付事業が増額見込となったほか、障がい児通所給付費等給付事業や認定こども園等への運営費給付事業が増額見込みとなったことから、児童手当支給事業や子育てのための施設等利用給付事業などの減額はあるものの、前年度予算と比較して3億 5,218万 7 千円、1.1%の増となっています。

〈扶助費の推移〉

（単位：百万円）

	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
扶助費	29,074	30,038	30,655	31,869	33,010	33,362
対前年度増減額	848	964	616	1,214	1,141	352
対前年度比	3.0%	3.3%	2.1%	4.0%	3.6%	1.1%

【増減額が大きい主な事業】 ※（）内の数字は対前年度増減額

- 障がい者自立支援事業 6,248,907千円（363,482千円増）
（介護給付等給付事業など3事業）
- 認定こども園等運営費給付事業 4,373,995千円（345,330千円増）
- 障がい児通所給付費等給付事業 1,244,148千円（181,863千円増）
- 感染症予防事業 60,940千円（56,940千円増）
- 生活保護事業 7,241,394千円（△61,577千円）
- 児童手当支給事業 3,927,130千円（△85,840千円）
- 私立児童福祉施設等運営事業 5,168,178千円（△131,021千円）
- 子育てのための施設等利用給付事業 307,126千円（△186,825千円）

③ 公債費 130億 2,247万 1 千円（2年度 124億 4,275万 1 千円）

過去に発行した臨時財政対策債に係る償還額の増加に加え、令和元年度に実施した小中学校への空調設備整備にあたって借り入れた市債の償還が令和3年度から始まることなどによって、前年度予算と比較して5億 7,972万円、4.7%の増となっています。

なお、市債の発行にあたっては、市債残高が増えないよう取り組むほか、後年度にその元利償還金の一部が地方交付税で措置される市債を発行し、実質的な負担軽減に努めてお

り、令和3年度の市債償還金に算入される交付税額は、77億円程度と試算しています。

〈公債費の推移〉

(単位：百万円)

	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
公債費	12,697	12,708	12,545	12,453	12,443	13,022
対前年度増減額	△366	11	△164	△92	△10	579
対前年度比	△2.8%	0.1%	△1.3%	△0.7	△0.1	4.7

④ 普通建設事業費 168億 8,515万円 (2年度 145億 6,597万 5千円)

補助事業については、新規事業となる中ノ橋通一丁目地区市街地再開発事業の増などがあるものの、公営住宅建設事業(青山二・三丁目アパート)の終了による減などにより、対前年度比では5.1%の減となりました。

また、単独事業では、盛岡南公園野球場整備事業が大きく増額となったほか、向中野小学校施設整備事業や盛岡バスセンター整備事業、公共施設保有最適化・長寿命化計画に基づく仁王小学校の大規模改修事業などの実施によって、対前年度比では40.5%の増となりました。

この結果、普通建設事業費では、対前年度比で23億 1,917万 5千円、15.9%の増となったところです。

〈普通建設事業費の推移〉

(単位：百万円)

	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
普通建設事業費	14,349	12,313	14,736	14,178	14,566	16,885
補助事業	8,602	7,510	7,764	8,350	7,848	7,446
単独事業	5,747	4,803	6,972	5,828	6,718	9,439
対前年度増減額	△1,813	△2,036	2,423	△558	388	2,319
補助事業	△1,120	△1,092	253	586	△502	△402
単独事業	△693	△944	2,170	△1,144	890	2,721
対前年度比	△11.2%	△14.2%	19.7%	△3.8%	2.7%	15.9%
補助事業	△11.5%	△12.7%	3.4%	7.6%	△6.0%	△5.1%
単独事業	△10.8%	△16.4%	45.2%	△16.4%	15.3%	40.5%

※ 補助事業とは、国及び県の補助を受けて市が行う事業です。

単独事業とは、市が単独で行う事業です(県の補助金を活用する場合があります)。

【増減額が大きい主な事業(補助事業)】※ ()内の数字は対前年度増減額

- 老人福祉施設整備助成事業 463,780千円 (423,490千円増)
- 向中野小学校施設整備事業 215,862千円 (皆増)
- 児童館整備事業 189,678千円 (皆増)
- 中ノ橋通一丁目地区市街地再開発事業 182,664千円 (皆増)
- 盛岡バスセンター整備事業 198,303千円 (170,407千円増)
- 中央通三丁目地区優良建築物等整備事業 0千円 (△105,805千円～皆減)

- 飯岡小学校施設整備事業 0千円 (△185,126千円～皆減)
- 公営住宅建設事業 (青山二, 三丁目アパート) 0千円 (△355,809千円～皆減)

【増減額が大きい主な事業 (単独事業)】

- 盛岡南公園野球場整備事業 3,021,418千円 (2,902,843千円増)
- 向中野小学校施設整備事業 400,340千円 (368,864千円増)
- 盛岡バスセンター整備事業 260,327千円 (131,476千円増)
- 私立児童福祉施設整備助成事業 55,545千円 (皆増)
- 土地区画整理事業 (特定・単独・保留地処分金等)
(都南中央第三地区・太田地区・道明地区) 1,012,460千円 (149,882千円)
- (仮称) 盛岡学校給食センター建設事業 13,640千円 (△209,121千円)
- 飯岡小学校施設整備事業 0千円 (△221,811千円～皆減)
- 仙北中学校第二屋内運動場等整備事業 0千円 (△238,046千円～皆減)
- 公共施設保有最適化・長寿命化計画に係る事業
 - 仁王小学校校舎長寿命化改修事業 674,454千円 (298,510千円増)
 - 南公園球場長寿命化修繕事業 170,550千円 (皆増)
 - 大新小学校校舎長寿命化改修事業
／大新小・大新児童館複合化・大規模改修事業
776,807千円 (131,275千円増)
 - 上田老人福祉センター及び上田児童センター大規模改修事業
0千円 (△152,675千円～皆減)
 - 総合プール改修事業 0千円 (△533,811千円～皆減)

⑤ その他

補助費等については、2年度に新型コロナウイルス感染症に係る県の緊急融資制度を活用して借入れを行った事業者に対する信用保証料・利子補給を行う金融対策事業の増などにより、対前年度比で5億6,135万7千円、3.8%の増となっています。

積立金については、市債管理基金への積立金の財源となる新産業等用地に係る土地売払収入が減となる見込みであることから、対前年度比で4億8,872万4千円、50.2%の減となっています。

繰出金については、介護サービス等給付費の増や保険料軽減拡大などに伴う介護保険費特別会計への繰出金の増などにより、2億1,125万円、3.0%の増となっています。

物件費については、新型コロナウイルス感染症に係る地域外来・検査センター整備運営事業やPCR検査に係る経費 (感染症予防事業) の増のほか、小中学校のコンピュータ教育設備整備事業や旧清掃工場施設解体事業の増などによって、道路維持等に係る一部経費について物件費から維持補修費への区分変更による減があったものの、対前年度比では、1億3,725万円、1.0%の増となっています。なお、この区分変更に伴う増などによって、維持補修費は4億2,604万6千円、49.5%の増となっています。

(3) 基金の状況

盛岡市では、災害等の予期していなかった事態への対応や事業を計画的に推進するためにいくつかの基金を設置し、その目的に沿って積立てや取崩しを行いながら、事業の推進に役立てています。それらの基金の中でも「財政調整基金」「市債管理基金」「公共施設等整備基金」の3つの基金については、用途がそれほど限定されておらず様々な財政需要に比較的柔軟に対応できる基金として、主要3基金としています。

- 財政調整基金 : 不測の収入減や災害等の急な支出増加に対応するための基金
- 市債管理基金 : 市債の償還のための基金
- 公共施設等整備基金 : 公共施設の整備のための基金

令和3年度においては、公共施設保有最適化・長寿命化計画事業に係る大規模改修工事などの財源として、公共施設等整備基金から6億9,835万4千円を取り崩すほか、小中学校への空調設備整備に係る市債償還の開始による増額分の財源などとして、市債管理基金から1億4,698万8千円を、歳入歳出の財源調整分などとして、財政調整基金から3億9,540万7千円を取り崩すこととしました。

令和3年度末の各基金の残高見込みについては下表のとおりとなりますが、主要3基金の合計では、令和2年度末に比べて11億3,724万1千円の減となる見込みです。

〈基金の年度末残高見込〉

(単位：千円)

		2年度末 残高見込額	3年度予算		3年度末 残高見込額
			取崩額	積立額	
主 要 3 基 金	財政調整基金	6,746,590	395,407	32,446	6,383,629
	市債管理基金	996,652	146,988	71,029	920,693
	公共施設等整備基金	2,449,460	698,354	33	1,751,139
	計	10,192,702	1,240,749	103,508	9,055,461
	その他特定目的基金	3,631,866	689,806	381,406	3,323,466
	合計	13,824,568	1,930,555	484,914	12,378,927

※)「2年度末残高見込額」は、令和2年度3月補正後時点での見込みとなります。

基金のうち、特に財政調整基金については、令和2年度において新型コロナウイルス感染症の対策事業に係る財源調整として、補正予算において約8億8,000万円を繰り入れる(取り崩す)など活用したところです。今後においても、社会保障関連経費や公共施設保有最適化・長寿命化計画事業の増が見込まれる中で、この度の新型コロナウイルス感染症のようなものを含めて、災害等の不測の事態に対応できるよう、適正な基金規模を維持しながら、効果的な活用を図ることとしています。

(4) 市債残高見込

令和3年度一般会計当初予算においては、市税収入の落ち込みを補う為に臨時財政対策債の大幅な増額を見込んだほか、盛岡南公園野球場整備事業や盛岡バスセンター整備事業、向中野小学校施設整備事業などの実施とともに、引き続き公共施設保有最適化・長寿命化計画に基づく大規模改修工事などに取り組むため、市債発行が32.9%の増となりました。臨時財政対策債を除いた新規市債発行額は86億4,510万円、予算総額に対して7.3%の割合となったところです。また、市債発行の増によって、昨年度に続いて新規市債発行額が元金償還額を超える見込みとなっています。なお、一般会計における令和3年度末の残高見込み1,392億6,919万6千円を、市民一人当たりで見た場合には、約48万6千円となる見込みです。

※) 住民基本台帳人口(令和3年1月31日現在) 286,640人で計算。

市債については、総合計画や公共施設の保有最適化・長寿命化計画等に沿った事業の推進の一方で、将来負担の抑制についても意識する必要があることから、今後においても一定のルールの下での新規発行と考えており、元金償還額以内の新規市債発行の外に、予算段階においては引き続き市債依存度の状況を、決算段階においては実質公債費比率や将来負担比率の状況を注視・分析しながら予算編成に反映させるなど、総合的に対応してまいります。

〈市債の年度末残高見込〉

(単位：千円)

	2年度末 残高見込額	3年度中増減		3年度末 残高見込額
		発行見込額	償還見込額	
一般会計	135,915,883	15,595,882	12,242,569	139,269,196
事業債分	83,638,356	8,645,100	7,605,272	84,678,184
臨時財政対策債分	52,277,527	6,950,782	4,637,297	54,591,012
特別会計	6,503,066	64,000	999,867	5,567,199
公設浄化槽事業費 特別会計	68,039	280	2,731	65,588
農業集落排水事業費特 別会計	2,122,418	15,020	323,368	1,814,070
母子父子寡婦福祉資金 貸付事業費特別会計	260,571	0	0	260,571
中央卸売市場費特別会 計	2,917,238	0	673,768	2,243,470
新産業等用地整備事業 費特別会計	1,134,800	48,700	0	1,183,500
企業会計	43,908,748	1,416,100	4,997,345	40,327,503
水道事業会計	7,015,597	0	1,412,177	5,603,420
下水道事業会計	32,916,557	1,285,300	2,993,804	31,208,053
病院事業会計	3,976,594	130,800	591,364	3,516,030

※ 「2年度末残高見込額」は、令和2年度3月補正後時点での見込みとなります。今後の補正予算や事業費の繰り越しなどに伴う増減は考慮されていません。

4 新型コロナウイルス感染症に係る対策事業

令和3年度の予算編成においては、新型コロナウイルス感染症による社会経済情勢の大きな変化によって、市民生活及び市内経済に多大な影響が生じている中、市民の不安を払拭するために、新型コロナウイルス感染症に係る「感染症対策」及び「経済対策」に優先的に取り組むとの方針の下、編成作業を進めました。

その結果、3年度当初予算では、感染症対策に係る経費として4億9,251万5千円、経済対策に係る経費として4億5,249万5千円、合計では9億4,501万円の予算を計上しました。

なお、新型コロナウイルス感染症に係る対策経費については、令和3年度当初予算のほか、国が示している「15か月予算」の考え方に基づいて、国の第3次補正予算で増額される「地方創生臨時交付金」の活用や、ワクチン接種に係る経費などを含め、今後の補正予算の計上を検討しています。

(1) 感染症対策に係る主な事業

- | | |
|--|-----------|
| ● 新型コロナワクチン接種実施本部設置に係る人件費
(新型コロナウィルスワクチン接種事業
／新型コロナワクチン接種実施本部事務局) | 31,007千円 |
| ● 地域外来・検査センターに係る運営業務委託経費
(地域外来・検査センター整備運営事業／企画総務課) | 159,620千円 |
| ● 新型コロナウイルス感染症に係るPCR検査等業務委託
(感染症予防事業／保健予防課) | 234,089千円 |
| ● 市立小中学校、幼稚園、高等学校で使用する衛生用品の購入
(学校保健事業(補助)、幼稚園管理事業／学校教育課)
(総務事務／市立高校) | 22,429千円 |
| ● いわて盛岡シティマラソンに係る衛生物品調達等に係る経費
(実行委員会負担金の増額)
(競技大会等開催事業／スポーツ推進課) | 9,000千円 |

(2) 経済対策に係る主な事業

- | | |
|---|-----------|
| ● 盛岡市くらしの相談支援室の体制強化(相談員2名増)
(自立相談支援事業／生活福祉第一課) | 6,500千円 |
| ● 住居確保給付金の支給
(住居確保給付金支給事業／生活福祉第一課) | 10,618千円 |
| ● 新型コロナウイルス感染症対応特別融資に係る預託金及び利子補給
(勤労者対策事業／経済企画課) | 9,790千円 |
| ● 県の緊急支援融資制度等を借り入れた事業者(令和2年度)に対する、
保証料及び利子補給の実施
(金融対策事業／ものづくり推進課) | 410,367千円 |

5 重点的に取り組む施策（戦略プロジェクト）

盛岡市総合計画では、より効果的に計画を推進するために、盛岡市として施策を横断して戦略的に取り組むべき事柄について「戦略プロジェクト」としてまとめ、概ね3年を目途に、優先的に事業に取り組むこととしています。

予算編成においても、総合計画の目指す将来像である「ひと・まち・未来が輝き 世界につながるまち盛岡」の実現に向け、総合計画の推進と歩調を合わせ、限られた財源を最大限有効に活用する必要があることから、令和3年度当初予算編成においては、継続して取り組むとされた「未来のもりおかを創る若者・しごと応援プロジェクト」「みんなが支える子ども・子育て安心プロジェクト」「2020あつまる・つながるまちプロジェクト」の3つのプロジェクトに対して、重点的な予算の配分に努めました。

(1) 未来のもりおかを創る若者・しごと応援プロジェクト

274,614千円

ものづくり人材や意欲ある農林業の担い手の育成、支援など、若者を中心とした盛岡で働く人を育て、戦略的な企業誘致や新産業等用地の整備、地元企業への支援などを通じて、盛岡の働く場を創出するとともに、AI、IoT等の新技術の活用による生産性及び付加価値の向上など、地元企業や農林業などの効率性や生産性を高め、地場産業の基盤の安定化と魅力向上により、地域経済の活性化と人口流出の抑制を図り、持続可能な活力あふれるまちづくりを推進するための戦略プロジェクトです。

このプロジェクトには、合計で29事業、2億7,461万4千円の予算を計上しています。

具体的な事業名及び事業費

□ 工業振興事業（盛岡AI・IoTプラットフォーム事業）【新規】

7,000千円
(ものづくり推進課)

盛岡広域に集積するIT関連企業などが持つAI・IoT等の先端技術に関する知見を共有し、製造業を含む地域企業間や研究機関等との連携を促進するため、「(仮称)盛岡AI・IoTプラットフォーム」を設置するとともに、盛岡発で新たな価値を創出する未来技術に関する実証実験への支援などを行います。

□ 若者の就業支援事業（ふるさとワーキングホリデー）【新規】

6,592千円
(経済企画課)

市内企業の認知度向上及び人材確保に向け、主に県外の大学生等を対象に、一定期間、市内企業での賃金を伴う就労体験を行いながら、合わせて市内での生活を体験してもらう事業を行います。

- 農業生産対策事業（スマート農業導入促進事業）【拡充】（農政課） 5,550千円

農作業の効率化と生産性の向上や新たな担い手の確保とともに、生産条件が不利な中山間地域で、圃場分散型農業の対応策として、農業用ドローンの活用を促進するため、農業用ドローン本体とオペレーター認定を取得する経費の一部を助成します。

- 農業改良普及事業（輸出支援事業）【拡充】（農政課） 1,000千円

市内農畜産物の輸出促進に向け、生産者の意欲喚起や輸出に向けた機運醸成を図るため、関係団体と連携し、輸出支援に関するセミナーを開催します。

- 盛岡りんご担い手バックアップ事業
（りんご剪定作業担い手育成補助事業）【拡充】（農政課） 800千円

生産者の高齢化に伴い、盛岡りんごの担い手が減少し供給力の低下が懸念されるとともに、農家経営の安定化のため、剪定作業の担い手の確保や生産技術の継承のため、新規作業従事者の作業労賃に対し補助を行います。

- 盛岡の食材プロモーション事業【拡充】（食と農の連携推進室） 3,351千円

盛岡産農畜産物の利用拡大及び認知度向上を図るため、盛岡特産の農畜産物を使ったオリジナルメニュー等を提供する飲食店等の「盛岡の美味いもんアンバサダー」でのスタンプラリー企画などを行います。また、ホストタウン事業に関連して、来盛した外国チームの食事メニューにおいて、盛岡産食材を提供するおもてなしを行います。

- 雇用対策推進事業（新卒・若者就業支援事業）（経済企画課） 1,382千円

「もりおか就職ガイダンス」の開催や「盛岡企業ガイドブック」の発行により、就職を希望する若者に対して盛岡市域の企業情報を発信し、地元就職の支援を行うとともに、企業の人材確保を図ります。

- 雇用対策推進事業（U・Iターン、移住支援事業）（経済企画課） 6,528千円

ふるさといわて定住財団が開催する「岩手県U・Iターンフェア」に出展し、U・Iターンを希望する方に対する情報提供等を行うとともに、移住促進のため岩手県と共同で、東京圏からの移住者に対して移住支援金を支給する移住支援事業を行います。

- 雇用対策推進事業（魅力ある職場づくり推進事業）（経済企画課） 1,096千円

市内企業が、ワーク・ライフ・バランスに取り組み、働く人にとって魅力的な職場になり、合わせて人材の定着を図るため、ICT技術の活用も含めた働き方改革に資する研修会を開催するほか、他の事業所の模範となる取り組みを行う事業所を表彰します。

- 若者の就業支援事業（高校生インターンシップ・スキルアップ／高校生地元就職フォローアップ事業）（経済企画課） 2,319千円
- 若者の現実的な職業観の形成や、地元定着を図るため、高校生に対して、地元企業の魅力に触れてもらう機会となるインターンシップや研修会を開催するほか、地元企業で働く若手社員の日常を紹介するなどした「モリオカシゴトカメラ」を配布します。
- 若者の就業支援事業（ジョブカフェいわて運営事業）（経済企画課） 5,004千円
- 若者に対し、きめ細かな就職相談や職業意識の啓発を行うとともに、就職に関する情報提供を行うため、岩手県が設置する「ジョブカフェいわて」にカウンセラー1名を配置し、就職等に関するカウンセリング等を行います。
- 若者の就業支援事業（新社会人就職定着支援事業）（経済企画課） 1,975千円
- 就職後3年目までの若手社員を中心に、コミュニケーションスキル向上研修、キャリア開発研修等を行うことにより、職場への定着を支援します。
- 商業振興事業（中小企業人材育成支援事業）（経済企画課） 200千円
- 地域イノベーションの創出を促し、事業者の経営力を強化するため、東北大学大学院地域イノベーションプロデューサー塾等において開催する研修に盛岡市内の中小企業の役員・社員が受講する場合の受講料の一部を補助します。
- 工場新設拡充等事業（ものづくり推進課） 53,018千円
- 各種助成などにより、市の区域内における工場・事務所等の新設・拡充を奨励し、産業の振興と雇用の促進を図るとともに企業の誘致を推進します。
- 工業振興事業（製造業及び情報サービス業市場開拓等事業補助金）（ものづくり推進課） 550千円
- 中小企業が市場開拓や販路拡大を目的として、国内外の展示会や見本市へ自社製品やサービスを出展する際に必要となる経費に対する補助制度を実施し、地元企業の競争力の強化を推進します。
- 工業振興事業（企業サポート専門員）（ものづくり推進課） 2,892千円
- 工業振興ビジョンを推進するため、市内企業を訪問し、それぞれの企業が持つ課題の解決を支援するとともに、事業承継の促進を図り工業の振興に取り組みます。
- 産業支援事業（ものづくり推進課） 1,218千円
- 大学等との産学共同研究により新たな価値の創造やニーズの発掘につながる、新規性・独創性のある取り組みに対し、経費の一部を助成します。

□ 成長分野拠点形成支援事業（ものづくり推進課） 31,930千円

成長分野と位置付けている医療福祉機器製造業等の研究開発型企業の集積を図るため、海外展開を目指す新事業に対しての助成、ヘルスケア産業協議会の活動のほか、企業集積の誘引力となるクラスター形成への支援として、インターンシップ事業と受託者の自主事業等により、高度人材の地元定着に取り組みます。

□ ものづくり産業魅力向上事業（ものづくり推進課） 1,265千円

盛岡地域で生まれた優れた工芸品の普及、商品力の向上を図るため、首都圏等の展示施設において、実演販売等による出展を行うとともに、盛岡手づくり村に情報を集約し、ものづくりの面白さや魅力発信の強化を図ります。

□ ものづくり人材育成事業（ものづくり推進課） 137千円

ものづくりを担う人材を育成し、地元への定着を促進するため、地元企業の情報発信力を高める取組として、盛岡広域の特性を活かしたものづくりをテーマとしてセミナーや工場見学等を実施します。

□ 盛岡テクノミュージアム設置事業（ものづくり推進課） 250千円

学生等の地元企業への理解を深め、企業の雇用の確保、若者の地元定着を図るため、市内の工場等が盛岡テクノミュージアムとして登録し、工場見学を受け入れる際に必要となる、受入体制整備や企業紹介スペースの設置に係る費用の一部を助成します。

□ 産業支援センター管理運営事業（ものづくり推進課） 16,573千円

貸ブースとインキュベーションマネージャーのハンズオン支援により、起業を目指す方や起業間もない方等を支援します。

□ 産学官連携研究センター管理運営事業（ものづくり推進課） 18,433千円

岩手大学構内に設置した貸オフィス等により、大学の研究成果を活用した新技術・新製品の開発や実用化に取り組む企業を支援します。

□ 新事業創出支援センター管理運営事業（ものづくり推進課） 7,893千円

開発拠点としての貸工場により、独創的な新技術や新製品を開発し、事業化を目指す企業を支援します。

□ 起業家支援事業（ものづくり推進課） 100千円

盛岡市、滝沢市、紫波町、矢巾町の共同による起業家塾及びビジネスプランコンテストを開催し、新規創業の促進を図ります。

□ 新産業等用地整備事業（新産業拠点形成推進事務局） 48,772千円

道明地区に産業等用地の整備を進め、先端技術を有する企業の集積や産学官連携による新技術・新商品開発を図り、企業の高付加価値化の実現を目指します。令和3年度は、第二事業区の整備に向け、詳細設計及び開発協議を行います。

□ 新規就農支援事業（農政課・産業振興課） 23,235千円

新規就農者への支援の充実や、担い手の育成と新規就農者の確保のため、農業を始めようとする人を対象に就農相談を行うとともに、国の農業次世代人材投資資金や盛岡市単独の親元就農給付金制度を継続して行います。

□ 食と農のバリューアップ推進事業（食と農の連携推進室） 25,057千円

生産者、事業者、消費者が一体となった「美食王国もりおか」の確立に向け、引き続き、本市の食や農に対する関心・愛着の醸成、6次産業化等を通じた特色ある商品等の開発支援などに取り組むほか、「withコロナ」時代に合わせた盛岡産農畜産物の魅力発信を行い、生産者の所得向上と食関連産業の活性化を図ります。

□ 林業労働対策事業（林政課） 494千円

高校生を対象に、仕事としての林業の魅力を発信し、担い手確保につなげるために林業・木材産業の関連事業所の見学会（森のしごと見学会）を広域連携により実施します。

コロナ禍にあっても、若い世代や子育て世代が、希望を持って子どもを産み育てることができるよう、親と子が地域や学校の中で孤立しないための取組や、困難を抱えた家庭への支援を行うとともに、子育ての相談や子どもの健全な成長を支援する体制を充実するなど、子育て環境の充実を図り、盛岡に住み続けたいと思える、安心して子育てのできるまちをつくるための戦略プロジェクトです。

このプロジェクトには、合計で21事業、4億3,661万2千円の予算を計上しています。

具体的な事業名及び事業費

□ 支援対象児童等見守り強化事業【新規】(子ども青少年課) 8,800千円

コロナ禍で不安やストレスを抱える子育て世帯が増加する中、子どもの見守り体制の強化として、地域のコミュニティである子ども食堂において、丁寧できめ細やかな見守りを行います。

□ 児童館整備事業((仮称)太田児童センター整備事業)【新規】
(子ども青少年課) 6,000千円

児童センター未設置地区である太田小学校区において、小学校の敷地内に児童センターを整備します。令和3年度は、基本設計及び地質調査を行います。

□ 私立児童福祉施設運営費助成事業(医療的ケア児保育支援事業)
【新規】(子育てあんしん課) 7,338千円

保育所等において医療的ケア児受入れのため、看護師の配置や保育士の喀痰吸引等の研修の受講に対する支援を行います。

□ 特別支援教育事業(医療的ケア学校看護師の配置)【新規】
(学校教育課) 4,460千円

医療的ケアが必要な児童生徒が、学校において教育を受ける機会を確保するため、当該児童生徒が在籍する盛岡市立の学校に、看護師を配置します。

□ 母子保健事業(産後ケア事業)【拡充】(母子健康課) 1,545千円

産後に家族等から十分な家事や育児の支援が受けられない母子等や、支援が必要と認められた産婦に対し、心身のケアや育児のサポートを行い、産後も安心して子育てができるよう支援を行います。令和3年度からは、現在実施しているアウトリーチ型に加えて、市内産科医療機関と連携してデイサービス型を実施します。

- 学習支援事業【拡充】（生活福祉第一課） 23,422千円

子どもの健全育成と貧困連鎖の防止を図るため、生活保護受給世帯及び生活困窮世帯の中学生・高校生とその保護者に対して、高校進学や高校修学に関する相談や支援を行うほか、同世帯の中学生を対象に学習の場を提供します。令和3年度から、学習の場を1か所増やし、4か所とします。

- 地域児童クラブ等運営事業
（低所得世帯の利用料軽減、第2子以降の利用料助成） 13,985千円
（子ども青少年課）

放課後児童クラブの利用料について、年収550万円未満相当のきょうだい同時利用世帯及び低所得世帯の負担を軽減します。

- 児童館整備事業（（仮称）見前北児童センター整備事業） 189,678千円
（子ども青少年課）

児童センター未設置地区である見前小学校区において、小学校の敷地内に児童センターを整備します。令和3年度は、建設工事を行います。

- 児童館整備事業（（仮称）向中野児童センター整備事業） 15,534千円
（子ども青少年課）

児童センター未設置地区である向中野小学校区へ児童センターの整備を進めます。令和3年度は、実施設計を行います。

- 児童館管理運営事業（児童厚生員の適正配置）（子ども青少年課） 26,832千円

児童厚生員の適正配置の基準に基づき、利用児童数に応じた児童厚生員を配置し、利用児童の健全育成を図ります。

- ひとり親家庭等日常生活支援事業（子ども青少年課） 1,216千円

ひとり親家庭等の生活の安定を図るために、休業や仕事、疾病等で、一時的に生活援助、保育支援が必要な場合に、家庭生活支援員の派遣を行います。また、経済的な負担を軽減するため、ひとり親家庭等の世帯状況に応じ、利用料の一部を補助します。

- 子ども未来基金事業（子ども青少年課） 16,069千円

企業・団体・個人から寄附を募るとともに、市民、地域団体、企業等が行う子ども・子育ての取り組みに要する経費を補助します。

- 子育て応援プラザ運営事業（子ども青少年課） 27,154千円

室内遊び場やリラックスルーム、子育て中の女性向けのオフィスなどを備えた子育て支援施設を公民連携により運営します。

- 子ども家庭総合支援センター事業（子ども家庭総合支援センター） 22,042千円

児童虐待の発生予防と早期発見，早期対応を行うため，子どもや保護者に寄り添い，訪問等による継続的な相談・支援を行う「子ども家庭総合支援センター」を運営します。

- 養育支援訪問（家事援助）事業（子ども家庭総合支援センター） 1,188千円

食事や衛生状況に課題を抱える子育て家庭に対し，家事援助サービスを提供することにより，子どもが健やかに育つ環境が整うよう家庭を支援します。

- 子育て世代包括支援センター事業（子育て世代包括支援センター） 10,427千円

妊娠，出産，子育て期にわたる様々な悩み等に対し，保健師・助産師等が，面接や訪問等により，専門的な見地から継続的に支援を行います。

- 乳児家庭全戸訪問等事業（子育て世代包括支援センター） 5,611千円

保健師等が，生後4か月までの乳児のいるすべての家庭を訪問し，子育て支援に関する情報提供を行うとともに，養育環境等の把握を行い，該当する家庭の孤立化を防ぎます。

- 母子保健事業（産婦健康診査事業）（母子健康課） 16,651千円

産後の間もない時期（概ね2週間，1か月）に，産婦に対する健康診査を2回実施し，身体機能の回復や授乳状況，精神状態を把握することにより，妊娠期から子育て期に渡る切れ目のない支援を行います。

- 障がい者相談支援事業（児童に特化した相談窓口の設置）
（障がい福祉課） 4,800千円

発達障がい児の早期発見・早期療育を目的に，障がい児の相談支援の中核となる「児童に特化した委託相談の窓口」として，相談支援事業を実施します。

- 就学援助事業（新入学児童学用品費入学前支給）（小学校）
（学務教職員課） 9,855千円

経済的理由等により就学が困難な児童の保護者に，義務教育に必要な費用の一部を援助する就学援助事業について，入学する際に必要な学用品・通学用品に係る費用の支給を，入学準備の時期に行います。

- 就学援助事業
（新入学生徒学用品費入学前支給，クラブ活動費支給）（中学校） 24,005千円
（学務教職員課）

経済的理由等により就学が困難な生徒の保護者に，義務教育に必要な費用の一部を援助する就学援助事業について，クラブ活動費の支給を実施します。また，入学する際に必要な学用品・通学用品に係る費用の支給を，入学準備の時期に実施します。

本市を訪れる旅行客が満足し、選ばれる観光地域となるため、歴史や自然、文化などの恵まれた観光資源を生かし、ブラッシュアップするとともに、様々な媒体を通じて本市の魅力を積極的にプロモーションします。また、東京2020オリンピック・パラリンピックの機運醸成や、コロナ禍における感染リスクを回避する新しい旅のエチケットの徹底による、安心かつ盛岡ならではの観光の実現により、交流人口を増やすとともに、盛岡との継続的な関係の構築から移住・定住につながる取組を進めるなど、盛岡への人の流れの更なる創出により、魅力があふれるまちにするための戦略プロジェクトです。

このプロジェクトには、合計で21事業、2億356万4千円の予算を計上しています。

具体的な事業名及び事業費

- 大型観光キャンペーン事業（東北DCおもてなしガイド派遣事業） 1,337千円
【新規】（観光課）

盛岡の魅力の発信と再訪による誘客促進を図るため、東北 destinations キャンペーン期間中（令和3年4月～9月）の土、日、祝日に、盛岡ふるさとガイドによる盛岡駅を起点とした無料ガイドツアーを行います。

- 競技大会等開催事業（スポーツライミング第4回コンバインド ジャパンカップ）【新規】（スポーツツーリズム推進室） 2,000千円

競技力の向上と盛岡の魅力発信を図るため、スポーツライミング第4回コンバインド ジャパンカップを、岩手県営運動公園スポーツライミング競技場で開催します。

- 姉妹都市等国際交流事業（盛岡市・花蓮市友好都市交流事業） 2,838千円
【新規】（文化国際課）

台湾・花蓮市との友好都市提携を記念し、更なる交流の深化を図るため、記念碑を建立するとともに、花蓮市長等を招聘して除幕式を開催します。

- 移住・定住・交流人口対策事業【拡充】（都市戦略室） 32,764千円

従来の東京圏等の若年層向けの情報発信、オンラインイベントの開催、盛岡コミュニティの支援に加え、新たに市中心部に「関係人口交流拠点」を設置し、東京圏等の関係人口や地元の高校生などの若者と、地元の企業や団体が抱える地域課題に関わる機会の創出（マッチング）などを通して、地域との関係性を深められる取組を進めます。

併せて、移住・定住や若者の地元定着の促進を図るため、移住コーディネーターを配置しながら「仕事」と「暮らし」の相談支援体制を強化します。

- 地域おこし協力隊活用事業（関係人口の創出・拡大等）
【拡充】（都市戦略室） 11,818千円

東京圏等の関係人口や地元の高校生などの若者が、地元の企業や団体が抱える地域課題に関わる機会の創出などを通して、地域との関係性を深められる取組等を推進するため、地域おこし協力隊を配置します。

- 芸術文化活動振興事業（盛岡国際俳句大会）（文化国際課） 5,600千円

俳句を通して盛岡市の魅力を国内外に広く発信する盛岡国際俳句大会が、これまでの2回の大会の成果を踏まえて、さらに市の芸術文化振興に寄与する機会となるよう、第3回大会を開催します。

- 姉妹都市等国際交流事業（ホストタウン機運醸成事業）（文化国際課） 771千円

マリ共和国を相手国とするホストタウン交流への市民の理解や関心を深めるとともに、市民の国際感覚の醸成を図るため、マリ出身者による講演会や、マリ音楽と本市出身の箏奏者によるコンサートを開催します。

- 姉妹都市等国際交流事業
（盛岡市・ビクトリア市姉妹都市提携35周年記念事業）（文化国際課） 8,208千円

新型コロナウイルス感染症の影響により延期となった、カナダ・ビクトリア市との姉妹都市提携35周年記念事業を実施することで、これまでの培った絆をより強固なものとするほか、市民レベルでの交流の裾野を広げる機会とします。

- 競技大会等開催事業（いわて盛岡シティマラソン）（スポーツ推進課） 39,000千円

盛岡の魅力発信とスポーツによる交流人口の拡大を目的としたフルマラソン大会を開催するため、「いわて盛岡シティマラソン実行委員会」へ開催負担金を支出します。令和3年度は、走者や大会関係者が安心して参加できるよう、新型コロナウイルス感染症のガイドラインを踏まえた感染症対策を図った上での、大会開催を予定しています。

- 地域おこし協力隊活用事業（盛岡広域連携スポーツツーリズムの推進）
（スポーツツーリズム推進室） 1,723千円

盛岡広域圏のスポーツツーリズムの推進を図るため、地域おこし協力隊（1名）を配置し、盛岡広域スポーツコミッションホームページやSNSによる情報発信を行います。

- 盛岡広域連携スポーツツーリズム推進事業
（スポーツツーリズム推進室） 62,635千円

東京2020オリンピック・パラリンピックのホストタウンとして、カナダ及びマリ共和国を相手国とする各種ホストタウン事業と事前キャンプの受入れに取り組みます。また、盛岡広域スポーツコミッションによるスポーツを通じた交流人口の拡大などに取り組みます。

- 観光団体育成強化事業（盛岡伝統芸能常設公演事業）（観光課） 5,700千円

東北デスティネーションキャンペーンの期間中（令和3年4月～9月）の特別企画として、つなぎ温泉の宿泊施設において、盛岡さんさ踊りの常設公演を開催して、伝統芸能団体の育成や保存継承と誘客の促進を図ります。

- 観光客誘致宣伝事業（東北六市連携広域観光プロモーション事業）
（観光課） 3,000千円

東北絆まつりの枠組みによる東北の県庁所在地6市の連携により、首都圏でのプロモーション活動を展開します。

- 大型観光キャンペーン事業（岩手もりおか復興フェスタ開催事業）
（観光課） 1,000千円

東日本大震災からの復興と元気を発信するため、食の魅力を発信するイベントなどと連携しながら、被災地をはじめとする祭りや郷土芸能団体が出演する「岩手もりおか復興フェスタ」を開催します。

- 盛岡ブランド確立事業（都市戦略室） 11,577千円

市内外に盛岡を愛する人を増やし、選ばれる都市となることを目指して、マーケティングや広報の専門人材を活用し、マーケティング手法を取り入れた戦略的な情報発信によるシティプロモーションを、地域住民と一体と行っていきます。

- 盛岡三大麺普及事業（経済企画課） 195千円

盛岡の三大麺である「わんこそば」「盛岡冷麺」「盛岡じゃじゃ麺」の普及を推進するため、盛岡三大麺普及協議会及びわんこそば選手権の負担金を支出します。

- 地場・伝統産業振興事業（特産品ブランド振興事業）
（ものづくり推進課） 132千円

盛岡の特色豊かな工芸品や食品、農産物等を広く全国にアピールするため、新たな盛岡ブランド品認定制度により、販売促進、販路拡大を図ります。

- 地場・伝統産業振興事業（盛岡市の物産と観光展開催事業）
（ものづくり推進課） 3,964千円

首都圏及び北海道からの観光客誘致に向け、熊谷市や札幌市などで開催を予定している物産と観光展に係る負担金を、主催者である「盛岡市の物産と観光展実行委員会」に対し支出します。

□ 地場・伝統産業振興事業（盛岡デー開催事業）（ものづくり推進課） 3,272千円

盛岡の観光PRと魅力発信の場として、東京と沖縄県うるま市で継続開催を予定している「盛岡デー」の開催に係る負担金を、主催者である「盛岡デー実行委員会」に支出します。

□ 盛岡地区かわまちづくり事業（公園みどり課） 3,030千円

川を中心とした観光振興や地域活性化を図るため、舟運に関するイベントの開催や社会実験（北上川開運橋上流左岸ライトアップを含む）を行う実行委員会に係る運営負担を行うとともに、舟運実現への支援として、国整備の船着き場の利用に係る看板設置を行います。

□ 公園等維持管理総務事務
（いしがきミュージックフェスティバル支援事業）（公園みどり課） 3,000千円

盛岡城跡公園をメイン会場として、盛岡市中心部の複数の会場に多くの若い世代が集まる野外音楽イベントの開催を支援するため、実行委員会へ負担金を支出します。イベントを通じて、盛岡の魅力発信や交流人口の増加、若者の活躍支援、中心市街地の活性化につながることを目指します。

6 主な事業

令和3年度一般会計当初予算における主な事業について、盛岡市総合計画に掲げる4つの基本目標及びその中に位置づけられる小施策のほか、自治体経営の取組に基づく5つの方針に沿って分類し、掲載しています。

また、公共施設の保有最適化・長寿命化計画の対象事業については、各々の事業が属する施策等とは別に、まとめて掲載しています。

※ 事業の表記にあたり、次の項目に該当する事業については、事業名の後ろに各々略号を表示しています。また、事業名の後に担当課名を掲載しています。

- ◆ 新規事業 【新規】
- ◆ 戦略プロジェクト事業 【戦略】
- ◆ 盛岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略事業 【創生】
- ◆ 旧玉山村との合併協定に基づく新市建設計画事業 【新市】
- ◆ 旧都南村との合併協定に基づく合併建設計画事業 【合併】
- ◆ 復興推進事業 【復興】

(1) 人がいきいきと暮らすまちづくり

若い世代や子育て世代が住みたい、住み続けたいと思うとともに、豊富な経験を持つ高齢者が活躍でき、また、誰もが、心身ともに健やかで充実感を持って安全に暮らすことのできるまちをつくります。

1 地域福祉の推進

- 避難行動要支援者避難支援事業（地域福祉課） 4,033千円
- 民生委員活動事業（地域福祉課） 38,740千円
- 地域福祉計画推進事業（地域福祉課） 23,810千円
- 社会福祉法人指導監督等事業（地域福祉課） 12,299千円

2 子ども・子育て、若者への支援

- 医療費給付事業（妊産婦・乳幼児・小学生・中学生）（医療助成年金課） 930,024千円
- 青少年施策推進事業（子ども青少年課） 4,880千円
- 地域児童クラブ等運営事業（子ども青少年課） 556,428千円
（放課後児童クラブ利用料補助【戦略】 13,985千円）
- 子育て応援プラザ運営事業【戦略】（子ども青少年課） 27,154千円
- 子ども未来基金事業【戦略】（子ども青少年課） 16,069千円
- ひとり親家庭等日常生活支援事業【戦略】（子ども青少年課） 1,216千円

● 支援対象児童等見守り強化事業【新規・戦略】(子ども青少年課)	8,800千円
● 私立児童福祉施設等運営事業(子ども青少年課)	14,825千円
● 児童手当支給事業(子ども青少年課)	3,927,130千円
● 児童扶養手当支給事業(子ども青少年課)	1,219,282千円
● 母子家庭等高等職業訓練促進給付金等支給事業(子ども青少年課)	22,026千円
● 児童館管理運営事業(子ども青少年課)	499,569千円
(児童厚生員の適正配置【戦略】 26,832千円)	
● 児童館整備事業(子ども青少年課)	217,064千円
((仮称)見前北児童センター整備事業【戦略】 189,678千円)	
((仮称)向中野児童センター整備事業【戦略】 15,534千円)	
((仮称)太田児童センター整備事業【新規・戦略】 6,000千円)	
● 子ども家庭総合支援センター事業【戦略】(子ども家庭総合支援センター)	22,042千円
● 養育支援訪問(家事援助)事業【戦略】(子ども家庭総合支援センター)	1,188千円
● 地域子育て支援センター事業(子育て世代包括支援センター)	109,751千円
● つどいの広場管理運営事業(子育て世代包括支援センター)	10,465千円
● 子育て世代包括支援センター事業【戦略】(子育て世代包括支援センター)	10,427千円
● 乳児家庭全戸訪問等事業【戦略】(子育て世代包括支援センター)	5,611千円
● 特別保育事業(子育てあんしん課)	254,487千円
● 病児保育事業(子育てあんしん課)	85,625千円
● 私立児童福祉施設運営費助成事業(運営費補助事業)(子育てあんしん課)	169,227千円
(医療的ケア児保育支援事業【新規・戦略】 7,338千円)	
● 待機児童解消強化事業(子育てあんしん課)	8,000千円
● 私立児童福祉施設等運営事業(子育てあんしん課)	5,168,178千円
● 認定こども園等運営費給付事業(子育てあんしん課)	4,373,995千円
● 保育所管理運営事業(子育てあんしん課)	1,435,673千円
● 私立児童福祉施設運営費助成事業(副食費助成)(保育サービス推進室)	66,385千円
● 私立児童福祉施設整備助成事業(保育サービス推進室)	365,096千円
● 保育士確保対策事業(保育サービス推進室)	104,751千円
● 子育てのための施設等利用給付事業(保育サービス推進室)	307,126千円
● 小児救急輪番制病院事業(企画総務課)	19,180千円
● 母子保健事業(母子健康課)	235,605千円
(産婦健康診査事業【戦略】 16,651千円)	
(産後ケア事業(アウトリーチ型)【戦略】 790千円)	
(産後ケア事業(デイサービス型)【新規・戦略】 755千円)	
● 乳幼児健康診査事業(母子健康課)	89,332千円
● 不妊に悩む方への特定治療支援事業(母子健康課)	58,423千円

3 高齢者福祉の充実

- 老人福祉施設整備助成事業（介護保険課） 468,868千円
- 老人福祉施設開設準備経費助成事業（介護保険課） 158,308千円
- 介護従事者確保事業（介護保険課） 9,326千円
- 敬老バス運行事業（長寿社会課） 22,487千円
- 高齢者権利擁護等推進事業（長寿社会課） 15,004千円
（盛岡広域成年後見センター設置運営事業 14,924千円）

※当該センター運営に係る予算は、障がい福祉課所管分と合わせ、総額22,750千円となる。

4 健康づくり・医療の充実

- 後期高齢者医療健診事業（健康保険課） 151,348千円
- 後期高齢者医療歯科健診事業（健康保険課） 2,802千円
- 高齢者保健指導事業【新規】（健康保険課） 8,677千円
- 後期高齢者医療療養給付費負担金（健康保険課） 2,558,306千円
- 後期高齢者医療広域連合分担金（健康保険課） 114,854千円
- 医務業務指導事業（企画総務課） 619千円
- 地域外来・検査センター整備運営事業【新規】（企画総務課） 159,620千円
- 第二次救急医療事業（企画総務課） 46,621千円
- 在宅当番医制事業（企画総務課） 8,412千円
- 夜間急患診療所管理運営事業（企画総務課） 83,033千円
（新型コロナウイルス感染症に伴う特別診療体制の継続 7,615千円）
- 成人健康診査事業（健康増進課） 468,651千円
- がん患者等生活支援事業【新規】（健康増進課） 2,028千円
- 精神保健福祉事業（保健予防課） 3,905千円
- 感染症予防事業（保健予防課） 301,978千円
（新型コロナウイルス感染症に係るPCR検査等委託【新規】 234,089千円）
- 予防接種事業（保健予防課） 861,291千円
- 食品衛生指導事業（生活衛生課） 8,163千円
- 生活衛生指導事業（生活衛生課） 701千円
- 新型コロナウイルスワクチン接種事業【新規】 31,007千円
（新型コロナワクチン接種実施本部事務局）
（新型コロナウイルスワクチン接種実施本部設置に係る人件費）
- 成人健康診査事業（健康福祉課） 9,442千円
- 患者輸送事業（健康福祉課） 31,993千円
（患者輸送バス2台更新 19,852千円）

5 障がい者福祉の充実

- 障がい者福祉施設整備助成事業（障がい福祉課） 28,800千円

- 障がい者相談支援事業（障がい福祉課） 39,470千円
（障がい児相談支援事業【戦略】 4,800千円）
 - 介護給付等給付事業（障がい福祉課） 3,450,755千円
 - 訓練等給付事業（障がい福祉課） 2,567,646千円
 - 地域生活支援事業（障がい福祉課） 279,545千円
（盛岡広域成年後見センター設置運営事業 7,826千円）
- ※当該センター運営に係る予算は、長寿社会課所管分と合わせ、総額22,750千円となる。

6 生活困窮者への支援

- 生活保護受給者等就労支援事業（生活福祉第一課・生活福祉第二課） 27,378千円
- 自立相談支援事業（生活福祉第一課） 48,136千円
- 学習支援事業【戦略】（生活福祉第一課・生活福祉第二課） 23,422千円
- 住居確保給付金支給事業（生活福祉第一課） 10,618千円
- 生活保護事業（生活福祉第一課・生活福祉第二課） 7,241,968千円
- 被災住宅補修支援事業【復興】（建築住宅課） 3,627千円
- 被災者住宅再建支援事業【復興】（建築住宅課） 9,500千円

7 人権尊重・男女共同参画の推進

- 男女共同参画意識啓発事業（男女共同参画推進室） 323千円
（性の多様性に関する理解促進事業 105千円）
- 配偶者等暴力防止事業（男女共同参画推進室） 4,321千円

8 安全・安心な暮らしの確保

- 交通指導員活動事業（くらしの安全課） 43,628千円
- 交通安全啓発事業（くらしの安全課） 2,722千円
- 交通安全教育事業（くらしの安全課） 10,579千円
- 防犯活動事業（くらしの安全課） 5,887千円
- 空き家等適正管理事業（くらしの安全課） 16,002千円
- 消費者行政推進事業（消費生活センター） 50,731千円
- 消費者行政活性化事業（消費生活センター） 3,588千円
- 計量行政推進事業（消費生活センター） 3,177千円
- 急傾斜地崩壊対策事業
 - 山岸地区（河川課） 40,000千円
 - 桜山地区（河川課） 2,000千円
- 河川等維持管理事業（河川課） 26,025千円
（緊急浚渫事業（三沢川，木伏川，大沢田川）【新規】 5,500千円）

- 河川改良事業
 - 大葛川（河川課） 12,000千円
 - 広川（河川課） 21,000千円
 - 木伏川（河川課） 18,000千円
 - 南川（河川課） 528,400千円
 - 沢口川（河川課） 9,000千円
 - 米内沢川【新規】（河川課） 9,000千円
- 空き家等対策事業（都市計画課） 1,118千円
- 河川等維持管理事業【新規】（玉山総合事務所建設課） 31,100千円
（緊急浚渫事業（濁川，芦名沢川，西郡川））
- 危機管理防災事業（危機管理防災課） 42,860千円
（災害情報連携システムの更新【新規】 21,500千円）
- 防災施設整備事業（危機管理防災課） 247,368千円
（災害用備蓄品の購入（アルファ化米等） 1,759千円）
（玉山地域防災行政無線の更新整備工事等 240,547千円）
（避難場所標識の整備・更新 4,500千円）
- 自主防災組織育成事業（消防対策室） 5,908千円
（自主防災組織への防災資器材の交付 700千円）
- 広域消防組合事業費に対する常備消防費負担金（消防対策室） 3,214,184千円
（短時間勤務再任用職員3名 11,064千円）
- 消防団管理事務（消防対策室） 176,737千円
（消防車両ドライブレコーダー整備費【新規】 1,072千円）
（消防団員準中型自動車運転免許取得費補助金【新規】 514千円）
- 消防施設整備事業（消防対策室） 66,972千円
（消防ポンプ自動車購入（三ツ割・羽場地区）【新規】 38,280千円）
（小型動力ポンプ付積載車購入（城内・元好摩地区）【新規】 24,088千円）
（見前消防屯所建設事業【新規】 4,246千円）
- 広域消防組合事業費に対する消防施設費負担金（消防対策室） 686,936千円
（水槽付消防ポンプ自動車購入（太田分駐所）【新規】 9,212千円）

9 地域コミュニティの維持・活性化

- 地区行政事務（市民協働推進課） 77,143千円
（協働推進奨励金 75,597千円）
- 公衆街路灯関連事業（市民協働推進課） 89,488千円
（公衆街路灯LED化促進事業 39,145千円）
（盛岡市街灯設置費等補助金（新設・修繕） 3,935千円）
（盛岡市街灯設置費等補助金（柱撤去） 618千円）
（盛岡市認定公衆街路灯電気料給付金等 45,790千円）

- コミュニティ推進事業（市民協働推進課） 11,919千円
 （コミュニティ活動費補助金 2,400千円）
 （市民協働推進センター設置 5,102千円）
- コミュニティ施設管理運営事業（市民協働推進課） 187,478千円
- 自治公民館整備事業（市民協働推進課） 14,340千円
- 地域協働推進事業（市民協働推進課） 13,342千円
 （地域づくり事業補助金 12,600千円）

10 生活環境の保全

- 公害防止対策事業（環境企画課） 22,519千円
- リサイクルセンター施設整備事業（廃棄物対策課） 8,800千円
- 旧清掃工場施設解体事業（廃棄物対策課） 421,048千円
- 玉山廃棄物処分場施設整備事業【新規】（廃棄物対策課） 4,200千円
- 塵芥収集運搬委託事業（収集センター） 653,549千円
- 廃棄物処分場管理運営事業（リサイクルセンター） 146,971千円
- クリーンセンター設備改修事業（クリーンセンター） 288,189千円
- 塵芥収集運搬委託事業（税務住民課） 42,662千円
- 墓園管理運営事業（企画総務課） 17,521千円
- 動物愛護事業（生活衛生課） 8,979千円

(2) 盛岡の魅力があふれるまちづくり

盛岡を行き交う交流人口を増やし、にぎわいを創出していくため、雄大な自然や美しい景観、城下町の歴史、芸術文化、スポーツ、温かい人情など、盛岡の魅力を守り育てるとともに、まちづくりにいかし、盛岡らしさが光る、魅力あふれるまちをつくります。

11 歴史・文化の継承

- 市史編さん事業（市史編さん室） 10,866千円
- 史跡盛岡城跡歴史的建造物復元整備調査事業【新規】（公園みどり課） 3,900千円
- 文化財保護事業（歴史文化課） 13,976千円
（民俗芸能PR動画制作業務委託【新規】 4,350千円）
- 盛岡城跡保存整備事業（歴史文化課） 6,286千円
- 玉山歴史民俗資料館・石川啄木記念館整備事業【新市】（歴史文化課） 32,156千円

12 芸術文化の振興

- 芸術文化活動振興事業（文化国際課） 20,752千円
（盛岡国際俳句大会共催負担金【戦略】 5,600千円）
（芸術文化ポータルサイトの構築【新規】 7,590千円）
- 地域おこし協力隊活用事業【新規】（文化国際課） 4,161千円
（芸術文化の推進）
- 文化会館管理運営事業（文化国際課） 665,251千円
- 文化会館活動事業（文化国際課） 103,641千円

13 スポーツの推進

- スポーツ活動機会提供事業（スポーツ推進課） 1,121千円
- 体育団体育成事業（スポーツ推進課） 34,684千円
- 競技大会等開催事業（スポーツ推進課） 43,495千円
（いわて盛岡シティマラソン実行委員会負担金【戦略】 39,000千円）
- 体育施設管理運営事業（スポーツ推進課） 433,654千円
- 体育施設修繕事業（スポーツ推進課） 12,043千円
- 総合プール整備事業（スポーツ推進課） 751千円
- 都南東部体育館整備事業【合併】（スポーツ推進課） 39,317千円
- スポーツ活動機会提供事業（スポーツツーリズム推進室） 509千円
- 競技大会等開催事業【新規】（スポーツツーリズム推進室） 2,000千円
（スポーツクライミング第4回コンバインドジャパンカップ
大会負担金【戦略】 2,000千円）

- 盛岡広域連携スポーツツーリズム推進事業【戦略】
(スポーツツーリズム推進室) 62,635千円
- 地域おこし協力隊活用事業【戦略】(スポーツツーリズム推進室) 1,723千円
(盛岡広域圏の魅力発信等)
- 盛岡南公園野球場整備事業【合併】(盛岡南公園野球場整備室) 3,021,418千円

14 「盛岡ブランド」の展開

- 盛岡ブランド確立事業【戦略・創生】(都市戦略室) 11,577千円
- 地域おこし協力隊活用事業【戦略】(都市戦略室) 11,818千円
(関係人口の創出・拡大等【新規】 9,400千円)
- 移住・定住・交流人口対策事業【戦略・創生】(都市戦略室) 32,764千円
(関係人口の受入拠点の設置・運営等【新規】 8,520千円)
(移住コーディネーターの配置 6,093千円)
- 盛岡地区かわまちづくり事業【戦略】(公園みどり課) 3,030千円

15 良好な景観の形成

- 都市景観形成指導事業(景観政策課) 1,306千円
- 屋外広告物事務(景観政策課) 5,796千円
- 景観計画推進事業(景観政策課) 19,024千円

16 計画的な土地利用の推進

- 内丸地区まちづくり推進事業【新規】(企画調整課) 10,432千円
- 開発行為等に関する事務(都市計画課) 3,059千円
(大規模盛土造成地変動予測調査
第二次スクリーニング予備調査【新規】 2,800千円)
- 都市計画マスタープラン策定事務(都市計画課) 10,500千円

(3) 人を育み未来につなぐまちづくり

長い歴史とともに築いてきた文化や環境などを次世代に引き継ぐため、未来の盛岡を支え、創り、つなぐことのできる人を育むまちをつくりまします。

また、環境への意識が高まる中、豊かな自然環境と快適な都市機能との調和が続く、持続可能なまちをつくりまします。

17 子どもの教育の充実

● 小学校に係る事業

■ 学校管理事務（教育委員会総務課）	1,289,023千円
■ 校舎等維持補修事業（教育委員会総務課）	41,018千円
■ 向中野小学校施設整備事業（教育委員会総務課）	616,202千円
■ 学校給食運営事業（学務教職員課）	53,440千円
■ 教育振興事業（就学援助事業）（学務教職員課） （新入学学用品【戦略】 9,855千円）	110,966千円
■ 学校配分事務（学校教育課）	99,414千円
■ 教育振興事業（学校教育課）	6,472千円
■ 義務教育教材器具購入事業（学校教育課） （大型提示装置（電子黒板等）賃貸借 12,327千円）	41,653千円
■ コンピュータ教育施設整備事業（学校情報室） （GIGAスクールサポーター業務委託【新規】 10,290千円） （児童・教師用タブレット賃貸借 107,652千円）	187,902千円

● 中学校に係る事業

■ 学校管理事務（教育委員会総務課）	351,221千円
■ 校舎等維持補修事業（教育委員会総務課）	26,959千円
■ 学校給食運営事業（学務教職員課）	84,636千円
■ 教育振興事業（就学援助事業）（学務教職員課） （新入学学用品【戦略】 13,680千円） （クラブ活動費支給【戦略】 10,325千円）	101,857千円
■ 学校施設等整備事業【新規】（学務教職員課）	12,190千円
■ 学校配分事務（学校教育課）	71,867千円
■ 教育振興事業（学校教育課） （教科書改訂による教師用教科書・指導書購入【新規】 55,997千円）	58,520千円
■ 義務教育教材器具購入事業（学校教育課） （大型提示装置（電子黒板等）賃貸借 15,890千円）	29,710千円
■ コンピュータ教育施設整備事業（学校情報室） （GIGAスクールサポーター業務委託【新規】 5,390千円） （生徒・教師用タブレット賃貸借 54,376千円）	73,383千円

● 総務事務（市立高校）	127,220千円
● 教職員の働き方改革推進事業（学務教職員課） （勤務時間管理システム導入【新規】 2,064千円）	4,232千円
● 特別支援教育事業（学校教育課） （医療的ケア学校看護師【新規・戦略】 4,460千円）	6,321千円
● 外国人英語指導講師招へい事業（学校教育課）	43,214千円
● 生徒指導強化推進事業（学校教育課） （生徒指導強化推進事業 759千円） （スクールサポート事業 51,420千円） （地域ぐるみの学校安全推進事業 2,013千円） （不登校生徒等対策事業 11,545千円）	65,737千円
● 先人教育推進事業（学校教育課）	457千円
● 学校図書館活用推進事業（学校教育課）	10,289千円
● 教育振興運動事業（学校教育課）	1,777千円
● 学校情報化推進事業（学校情報室）	163,030千円
● 教育研修事業（教育研究所）	9,375千円
● （仮称）盛岡学校給食センター建設事業（学務教職員課）	13,640千円

18 生涯学習の推進

● 社会教育促進事業（生涯学習課）	4,198千円
● 子ども科学館管理運営事業（生涯学習課）	159,837千円
● 中央公民館新設駐車場整備【新規】 （中央公民館／中央公民館施設整備事業）	19,711千円

19 社会を担う人材の育成・支援

● 若者の就業支援事業（経済企画課） （高校生等地元就職フォローアップ、 高校生インターンシップ事業・スキルアップ支援事業 【戦略・創生】 2,319千円） （ジョブカフェいわて運営業務委託【戦略】 5,004千円） （若者サポートステーション運営業務委託 4,620千円） （新社会人就職定着支援事業業務委託【戦略】 1,975千円） （ふるさとワーキングホリデー事業【新規・戦略】 6,592千円）	20,510千円
● いしがきミュージックフェスティバル支援事業【戦略】 （公園みどり課／公園等維持管理総務事務）	3,000千円

20 地球環境の保全と自然との共生

● 自然環境等保全事業（環境企画課）	1,044千円
● 地球環境啓発事業（環境企画課）	5,743千円
● 地球温暖化対策実行計画推進事業（環境企画課） （太陽光発電システム等設置費補助金 10,449千円）	18,894千円
● 生出地域エコタウン事業【新市】（環境企画課）	436千円
● 県央ブロックごみ・し尿処理広域化推進事業（ごみ処理広域化推進室）	28,175千円
● 容器包装リサイクル推進事業（資源循環推進課）	5,684千円
● ごみ減量等啓発事業（資源循環推進課）	9,936千円
● 事業系ごみ減量等推進事業（資源循環推進課）	7,012千円
● きれいなまち推進事業（資源循環推進課）	31,468千円
● 資源ごみ分別作業所管理運営事業（リサイクルセンター）	56,967千円

(4) 人が集い活力を生むまちづくり

人口減少、少子高齢社会の進行とともに、地方の衰退が懸念されている中であっても、活力を生み出し、拠点都市としての役割を十分に果たしていくため、産業の振興や中心市街地の活性化を図るとともに、高次の都市機能の集積を推進し、求心力のあるまちをつくります。

また、国際化が進展する中で、世界に通用する優れた人材を育むとともに、多文化共生のまちづくりを進め、世界に開かれた、活力を生むまちをつくります。

21 農林業の振興

- 新規就農支援事業【戦略】（農政課） 20,170千円
（親元就農給付金 3,600千円）
- 水田農業構造改革事業（農政課・産業振興課） 24,620千円
- いわて地域農業マスタープラン実践支援事業（農政課） 5,280千円
- 農業生産対策事業（農政課） 6,480千円
（スマート農業導入促進事業【戦略】 5,550千円）
（高単価りんどう品種作付転換支援事業 84千円）
- 盛岡市農業まつり開催事業（農政課） 1,411千円
- 盛岡りんご担い手バックアップ事業（農政課） 997千円
（りんご剪定作業担い手育成補助金【戦略】 800千円）
- 農業改良普及事業（農政課） 1,797千円
（盛岡市農業振興連絡協議会負担金（輸出支援事業分）【戦略】 1,000千円）
- 有害鳥獣対策事業（農政課） 4,069千円
- 中山間地域等直接支払事業（農政課・産業振興課） 61,265千円
- 地域おこし協力隊活用事業（農政課） 17,944千円
（中山間地域活性化）
- 畜産振興事業（農政課） 11,684千円
（もりおか短角牛肥育経営安定化対策事業費補助金 4,000千円）
（もりおか短角牛肥育応援事業費補助金【新規】 1,090千円）
- 農業基盤整備事業（農政課） 148,509千円
（排水対策特別事業：船田堰地区【新市】 5,268千円）
（農道整備事業：巻堀2期地区負担金【新市】 12,264千円）
（農村災害対策整備事業：岩手山麓地区負担金 29,143千円）
（国営造成施設管理体制整備促進事業 1,983千円）
（ほ場整備事業：武道地区負担金【新市】 3,700千円）
（かんがい排水事業：松川大堰地区負担金【新市】 7,650千円）
（基幹水利施設ストックマネジメント事業：太田第一地区【新規】 13,000千円）
（農地整備事業（通作条件整備）南中野地区擁壁改修【新規】 66,480千円）
- 環境保全型農業直接支払交付金事業（農政課） 14,129千円

● 多面的機能支払交付金事業（農政課・産業振興課）	246,644千円
● 牧野管理運営事業（農政課） （草地更新事業委託料 2,000千円）	10,182千円
● 盛岡の食材プロモーション事業【戦略】（食と農の連携推進室）	3,351千円
● 食と農のバリューアップ推進事業【戦略】（食と農の連携推進室）	25,057千円
● 国土調査事業（補助）（林政課） （地籍調査測量業務委託料 35,434千円）	40,000千円
● 農林業振興基金積立（森林環境譲与税）（林政課／総務事務）	78,538千円
● 林道管理事業（林政課）	21,845千円
● 森林適正管理推進事業（林政課） （緊急除伐等支援事業【新規】 3,080千円）	13,936千円
● 林業労働対策事業【戦略】（林政課）	494千円
● マツクイムシ被害防止対策事業（林政課）	12,966千円
● 市産材利用拡大推進事業（林政課） （公共施設等木造・木質化推進事業【新規】 10,000千円）	10,426千円
● 市産材利用住宅支援事業（林政課）	1,950千円
● 市産材利用店舗等支援事業（林政課）	1,000千円
● 森林経営管理事業（林政課）	54,622千円
● 市有林造成事業（補助）（林政課）	16,495千円
● 市有林造成事業（単独）（林政課）	30,492千円
● 新規就農支援事業【戦略】（産業振興課）	3,065千円
● 地域おこし協力隊活用事業（産業振興課） （中山間地域活性化）	24,222千円
● 文京区学生と創るアグリイノベーション事業（産業振興課）	7,328千円
● 畜産振興事業（産業振興課）	2,607千円
● 総合交流ターミナル管理運営事業（産業振興課）	34,048千円
● 牧野管理運営事業（産業振興課） （草地更新事業委託料 3,817千円）	31,217千円

22 商業・サービス業の振興

● 商業振興事務（経済企画課） （中小企業人材育成支援事業【戦略】 200千円）	430千円
● 商店街等指導事業（経済企画課） （商店街等魅力強化支援事業 90千円）	202千円
● 商店街活性化支援事業（経済企画課）	6,291千円
● 商工団体育成事業（経済企画課）	39,560千円
● 盛岡三大麺普及事業【戦略】（経済企画課）	195千円

23 工業の振興

- 工業振興事業（ものづくり推進課） 16,145千円
（製造業及び情報サービス業市場開拓等事業補助金【戦略】 550千円）
（企業サポート専門員【戦略】 2,892千円）
（盛岡AI・IoTプラットフォーム事業【新規・戦略・創生】 7,000千円）
- 盛岡テクノミュージアム設置事業【戦略】（ものづくり推進課） 250千円
- ものづくり人材育成事業【戦略】（ものづくり推進課） 137千円
- 工場新設拡充等事業【戦略】（ものづくり推進課） 53,018千円
- 盛岡広域企業誘致推進事業（ものづくり推進課） 814千円
- 盛岡手づくり村振興事業（ものづくり推進課） 50,625千円
- 産業支援事業【戦略】（ものづくり推進課） 1,218千円
- 成長分野拠点形成支援事業【戦略・創生】（ものづくり推進課） 31,930千円
- 金融対策事業（ものづくり推進課） 620,366千円
（新型コロナウイルス感染症経済対策保証料・利子補給金 410,367千円）
- 地場・伝統産業振興事業（ものづくり推進課） 11,000千円
（特産品ブランド振興事業【戦略】 132千円）
（盛岡市の物産と観光展開催事業【戦略】 3,964千円）
（盛岡デー開催事業【戦略】 3,272千円）
- ものづくり産業魅力向上事業【戦略】（ものづくり推進課） 1,265千円
- 地域おこし協力隊活用事業（ものづくり推進課） 3,602千円
（繋地域の魅力創出）

24 観光の振興

- 観光客誘致宣伝事業（観光課） 14,412千円
（東北六市連携事業【戦略】 3,000千円）
- 大型観光キャンペーン事業（観光課） 9,695千円
（岩手もりおか復興フェスタ実行委員会負担金【戦略】 1,000千円）
（東北DCおもてなしガイド派遣事業【新規・戦略】 1,337千円）
（東北絆まつり派遣事業負担金 4,000千円）
- 観光団体育成強化事業（観光課） 53,629千円
（つなぎ温泉観光協会事業費補助金
[盛岡伝統芸能常設公演事業分]【戦略】 5,700千円）
- まつり・イベント振興事業（観光課） 47,833千円
（盛岡さんさ踊り実行委員会負担金 14,895千円）
（盛岡花火の祭典負担金 4,137千円）
（全国高校生短歌大会負担金 4,275千円）
（盛岡舟っこ流し事業費補助金 2,508千円）
- 広域観光推進事業（観光課） 10,369千円

● MICE（マイス）誘致推進事業（観光課）	15,000千円
● 盛岡芸妓育成事業（観光課）	3,000千円
● 道の駅設置事業【新市】（道の駅整備推進室）	65,934千円
● まつり・イベント振興事業（産業振興課）	5,425千円

25 雇用の創出

● 勤労者対策事業（経済企画課）	86,309千円
● 雇用対策推進事業（経済企画課）	9,121千円
（魅力ある職場づくり推進事業【戦略】 1,096千円）	
（U・Iターン、移住支援事業【戦略】 6,528千円）	
（新卒・若者就業支援事業【戦略】 1,382千円）	

26 都市基盤施設の維持・強化

● 飲用井戸等整備補助事業【新市】（環境企画課）	13,596千円
● 飲用水確保対策事業（環境企画課）	21,753千円
● 飲料水供給施設管理運営事業（環境企画課）	3,355千円
● 浄化槽設置整備補助事業（給排水課）	23,850千円
● 道路橋りょう維持管理事業（道路管理課）	584,869千円
● 道路除排雪事業（道路管理課）	610,948千円
● 市道舗装二次改築事業（道路管理課）	139,431千円
● 除雪機械整備事業（道路管理課）	41,152千円
● 道路新設改良事業	
■ 一の渡岩洞湖線【新市】（道路建設課）	24,000千円
■ 二子沢線【新市】（道路建設課）	45,400千円
■ 生活環境整備事業	
◆ 都南中央第二地区【合併】（盛岡南整備課）	27,000千円
◆ 都南中央第三地区【合併】（盛岡南整備課）	160,416千円
◆ 道明地区（盛岡南整備課）	349,702千円
◆ 下飯岡地区（盛岡南整備課）	25,220千円
◆ 下太田地区（市街地整備課）	111,953千円
● 広域圏道路新設整備事業（道路建設課）	
■ 津志田白沢線	74,000千円
■ 新庄1号線	67,000千円
■ 岩山2号線	30,000千円
■ その他交通安全施設	25,000千円
● 橋りょう維持補修事業（道路管理課）	268,924千円
● 交通安全施設等整備事業（道路建設課）	
■ 東中野門線	142,000千円

■ 谷地頭線外 1 路線	24,000千円
■ 下田生出線（下田工区）【新市】	23,000千円
■ 三本柳線【合併】	51,000千円
■ 西部線外	18,000千円
■ 本町通一丁目名乗沢 2 号線（山岸二丁目）第二工区	44,800千円
■ 永井街道線	56,000千円
■ 西青山一丁目上厨川 2 号線（第二工区）	35,000千円
■ 下太田上太田 5 号線（第二工区）	15,000千円
■ 生活道路対策エリア	14,000千円
■ 岩手飯岡駅東西線自由通路【新市】	115,000千円
● 交通安全・無電柱化等補助事業（道路建設課）	
■ 岩手公園開運橋線（菜園工区）	101,000千円
■ 南大通二丁目南大橋線外	60,000千円
● 盛岡バスセンター整備事業（歩道整備等整備分）（道路建設課）	65,100千円
● 土地区画整理事業	
■ 道明地区（盛岡南整備課）	738,152千円
■ 都南中央第三地区【合併】（盛岡南整備課）	647,502千円
■ 太田地区（市街地整備課）	1,414,410千円
● 公園等維持管理総務事務（公園みどり課）	48,070千円
● 街路樹等維持管理事業（公園みどり課）	192,703千円
● 動物公園総務事務（公園みどり課）	232,277千円
（キリン繁殖に係る輸送委託費 2,500千円）	
● 花と緑のまちづくり事業（公園みどり課）	16,835千円
● 都市公園整備事業（公園みどり課）	68,488千円
（中央公園，高松公園，太田 6 号街区公園）	
● お城を中心としたまちづくり事業（公園みどり課）	88,716千円
● 盛岡バスセンター整備事業（まちなか未来創生室）	458,630千円
● 中ノ橋通一丁目地区市街地再開発事業【新規】（まちなか未来創生室）	182,775千円
● 既存建築物耐震診断・改修促進事業（建築指導課）	3,317千円
（木造住宅耐震診断支援 283千円）	
（木造住宅耐震改修支援 1,000千円）	
（ブロック塀安全対策補助金 2,000千円）	
● 住宅・建築物アスベスト改修事業（建築指導課）	21,751千円
● 道路橋りょう維持管理事業（玉山総合事務所建設課）	
■ 百目木永井沢線	10,000千円
■ 前田岩洞湖線	10,000千円
■ 好摩駅西地区整備事業【新市】	18,200千円
● 道路除排雪事業（玉山総合事務所建設課）	40,783千円
● 市道舗装新設改良事業（玉山総合事務所建設課）	
■ 渋民駅北地区整備事業【新市】	34,683千円

- 市道啄木団地線 27,000千円
- 側溝整備事業（玉山総合事務所建設課）
 - 門前寺線 6,300千円
 - 大の平線 10,000千円
 - 好摩駅西地区整備事業【新市】 7,100千円
 - 渋民駅北地区整備事業【新市】 20,600千円
- 除雪機械整備事業（玉山総合事務所建設課）
（除雪ドーザー15t級購入） 34,180千円
- 社会資本整備総合交付金事業（玉山総合事務所建設課）
 - 日戸柴沢線路肩拡幅工事 15,000千円
 - 山谷川目線路肩拡幅工事 10,000千円

27 交通環境の構築

- 街路事業（道路建設課）
 - 愛宕町三ツ割線（山岸四丁目） 40,000千円
 - 県営街路事業負担金 13,173千円
- 交通政策推進事務（交通政策課） 779千円
（地域内交通導入モデル事業（アドバイザー派遣）【新規】 39千円）
- バス関連事務（交通政策課） 92,709千円
（「まちなか・おでかけパス」事業 52,500千円）
（おでかけパス特典ポイント発行事業 5,830千円）
- 公共交通利用促進対策事業（交通政策課） 228,758千円
（JR田沢湖線新駅整備事業 227,858千円）
- 鉄道関連事務（玉山総合事務所総務課） 2,100千円
（IGRいわて銀河鉄道通学定期乗車券購入費補助金 2,100千円）

28 国際化の推進

- 国際リニアコライダー誘致推進事業（国際リニアコライダー推進事務局） 1,588千円
- 姉妹都市等国際交流事業（文化国際課） 32,423千円
（盛岡市・ビクトリア市姉妹都市提携35周年記念事業【戦略】 8,208千円）
（盛岡市・花蓮市友好都市交流事業【新規・戦略】 2,838千円）
（ホストタウン機運醸成事業【戦略】 771千円）

29 都市間交流の促進

- 友好都市等交流事業（文化国際課） 304千円
（うるま市友好都市提携10周年記念事業準備）【新規】

(5) 自治体経営の取組

総合計画の将来像の実現のため、成果向上に向けた多様な主体との連携の強化や低コストで高品質の市民サービスを提供するという、自治体経営の考え方を基本としたまちづくりを進めます。

方針1 市民参画や協働によるまちづくり

- 市政広報活動事業（広聴広報課） 88,919千円

方針2 経営資源配分の最適化

- 庁舎管理事務（管財課） 345,306千円
- ICT活用推進事業（情報企画課） 4,302千円
- 電子入札システム運用事業（契約検査課） 4,560千円
- 競争入札参加資格審査事務（契約検査課） 12,767千円
- アセットマネジメント推進事務（資産経営課） 715千円
- 証明書コンビニ交付サービス事務（市民登録課／総務事務） 16,115千円
- マイナンバー制度導入事務（市民登録課） 103,647千円

方針3 健全な財政運営の実現

- 市有土地活用事務（管財課） 2,856千円
- 統一的な基準による地方公会計運用事務（財政課） 5,877千円
- 賦課事務（市民税課・資産税課） 142,354千円
- 収納率向上対策事業（納税課） 54,819千円
- もりおか元気応援寄附金推進事業（ものづくり推進課） 99,366千円

方針4 信頼される市政の確立

- 包括外部監査事業（総務課） 9,452千円
- 職員採用事務（職員課） 1,282千円
- 職員研修事務（職員課） 6,031千円
- 派遣研修事務（職員課） 5,293千円

方針5 自律した経営の推進

- 大学等との連携によるシンクタンク事業（企画調整課） 1,175千円

(6) 公共施設保有最適化・長寿命化計画事業等

盛岡市では、平成27年度に策定した「公共施設保有最適化・長寿命化計画」に基づいて、施設の長寿命化等の事業に取り組んでいます。

令和3年度においては31施設、合計60億8,387万3千円の予算により大規模改修等の事業実施を予定しています（総合計画や辺地総合計画等、他の計画に位置付けられている事業も含まれます。なお、合築施設等があるため20事業となります）。

① 加賀野地区活動センター外2施設複合化・大規模改修事業

- 3年度実施内容：施設の複合化及び大規模改修に係る実施設計業務委託
- 予算額：30,580千円（合計）
- 所管課及び予算事業名並びに当該予算額

施設名	所管課	予算事業名	予算額
加賀野地区活動センター	市民協働推進課	加賀野地区活動センター外2施設複合化・大規模改修事業 (3課共通事業名)	20,163千円
加賀野老人福祉センター	長寿社会課		3,958千円
加賀野児童センター	子ども青少年課		6,459千円

② 太田地区活動センター外2施設複合化・大規模改修事業

- 3年度実施内容：施設の複合化及び大規模改修に係る実施設計業務委託
- 予算額：14,982千円（合計）
- 所管課及び予算事業名並びに当該予算額

施設名	所管課	予算事業名	予算額
太田地区活動センター	市民協働推進課	太田地区活動センター外2施設複合化・大規模改修事業 (3課共通事業名)	9,575千円
太田支所	市民登録課		459千円
太田老人福祉センター	長寿社会課		4,948千円

③ 盛岡南公園球技場長寿命化修繕事業（スポーツ推進課）

- 3年度実施内容（2か年での継続事業に係る1年目）
：大規模改修工事（建築・電気・機械設備）、高圧受電設備交換、スプリンクラー設備修繕、変圧器交換ほか
- 予算額：170,550千円（南公園球技場長寿命化修繕事業）

④ 山岸老人憩いの家長寿命化修繕事業（長寿社会課）

- 3年度実施内容：屋根塗装、エアコン設置、トイレ修繕、暖房機、自動ドア修繕ほか
- 予算額：8,621千円（老人福祉センター施設整備事業）

⑤ 砂子沢生活改善センター移転新築事業（農政課）

- 3年度実施内容
 - ：新砂子沢生活改善センター新築工事
 - ：旧砂子沢生活改善センター解体工事
- 予算額：39,950千円（砂子沢生活改善センター移転新築事業）

⑥ 巻堀出張所・好摩地区公民館建替事業

- 3年度実施内容：新築工事に係る実施設計業務委託，地質調査業務委託
- 予算額：27,480千円（合計）
- 所管課及び予算事業名並びに当該予算額

施設名	所管課	予算事業名	予算額
巻堀出張所	税務住民課	巻堀出張所・好摩地区公民館建替事業 （2課共通事業名）	6,016千円
好摩地区公民館	生涯学習課		21,464千円

⑦ 仁王小学校校舎長寿命化改修事業（教育委員会総務課）

- 3年度実施内容：大規模改修工事（3か年事業の2年目）
- 予算額：664,647千円（仁王小学校校舎長寿命化改修事業）

⑧ 仁王学童クラブ移転改修事業（子ども青少年課）

- 3年度実施内容：改修工事
- 予算額：32,974千円（地域児童クラブ等運営事業）

※）仁王児童クラブは，仁王小学校内に設置しているため，現在進めている仁王小学校の大規模改修工事と合わせて，場所を移転するとともに，改修工事を行うもの。

⑨ 大新小学校校舎長寿命化改修事業（教育委員会総務課）

- 3年度実施内容：大規模改修工事（3か年事業の3年目）
- 予算額：694,484千円（大新小学校校舎長寿命化改修事業）

⑩ 大新小・大新児童館複合化・大規模改修事業（子ども青少年課）

- 3年度実施内容：大新小学校内への移転改修工事
- 予算額：73,799千円（大新小・大新児童館複合化・大規模改修事業）

※）大新児童館は，現在の場所から大新小学校内への移転新築を予定しており，現在進めている大新小学校の大規模改修工事と合わせて，移転工事を行うもの。

⑪ 見前小学校校舎長寿命化改修事業（教育委員会総務課）

- 3年度実施内容：大規模改修工事に係る実施設計業務委託
- 予算額：34,386千円（見前小学校校舎長寿命化改修事業）

⑫ 城西中学校校舎長寿命化改修事業（教育委員会総務課）

- 3年度実施内容：大規模改修工事（2か年事業の2年目）
- 予算額：409,731千円（城西中学校校舎長寿命化改修事業）

- ⑬ 北陵中学校校舎長寿命化改修事業（教育委員会総務課）
- 3年度実施内容：大規模改修工事に係る実施設計業務委託
 - 予算額：56,991千円（北陵中学校校舎長寿命化改修事業）
- ⑭ 中央公民館企画展示室大規模改修事業（中央公民館）
- 3年度実施内容
：中央公民館企画展示室（土蔵部分）改修工事（3か年事業の3年目）
 - 予算額：18,824千円（中央公民館施設整備事業）
- ⑮ 東見前保育園園舎解体事業（子育てあんしん課）
- 3年度実施内容：園舎解体設計業務委託
 - 予算額：3,090千円（東見前保育園園舎解体事業）
- ⑯ 山谷川目地区コミュニティセンター長寿命化改修事業（玉山総合事務所総務課）
- 3年度実施内容：長寿命化修繕工事（玄関スロープ化，屋根修繕ほか）
 - 予算額：3,934千円（山谷川目地区コミュニティセンター長寿命化改修事業）
- ⑰ 市営住宅改修事業（建築住宅課）
- 3年度実施内容：各種改修工事に係る実施設計及び工事実施
 - 予算額：718,660千円（公営住宅ストック総合改善事業）
 - 施設名，実施内容及び当該予算額

アパート名	建物名	実施内容	予算額
青山西アパート	3号館	給水管改善（更生）実施設計	49,960千円
	1～3号館	給水管改善（更生）工事	
柿の木アパート	1～3号館	給水管改修（交換）工事	42,430千円
	1号館	屋根改修実施設計	
仙北西アパート	4・5号館	外壁・屋根改修実施設計	110,200千円
	2・3号館	外壁・屋根改修工事	
北厨川アパート	7・9・10号館	給水管改修（交換）実施設計	512,370千円
	8号館	給水管改修（交換）工事	
	3・7・9・10号館	浴室改善実施設計	
	5・8号館	浴室改善工事	
	13・14号館	バルコニー・手摺改修実施設計	
		外壁・屋根改修実施設計	
3・11・12号館	バルコニー・手摺改修工事		
	外壁・屋根改修工事		
青山三丁目アパート	15号館	不動産鑑定等	3,700千円

⑱ 内丸及び若園町分庁舎改修修繕（管財課）

■ 3年度実施内容：改修修繕

■ 予算額：29,555千円（庁舎管理事務）

※）肴町分庁舎は、内丸分庁舎及び若園町分庁舎へ機能を移転するため、機能受け入れに伴う内丸分庁舎及び若園町分庁舎の改修修繕を行うもの。

⑲ 盛岡南公園野球場整備事業（盛岡南公園野球場整備室）

■ 3年度実施内容：建設工事に係る委託料

■ 予算額：3,021,144千円（盛岡南公園野球場整備事業）

⑳ 玉山歴史民俗資料館・石川啄木記念館整備事業（教育委員会歴史文化課）

■ 3年度実施内容：建築及び展示基本設計業務委託等

■ 予算額：29,491千円（玉山歴史民俗資料館・石川啄木記念館整備事業）

※）令和2年度に予算計上していた「図書館大規模改修事業（市立図書館）」に係る大規模改修工事に係る実施設計業務委託及び展示実施設計業務委託については、新型コロナウイルス感染症に伴う外出自粛などの影響により、業者選定に係るプロポーザルの実施が遅れ、年度内の発注～完了の見通しが立たなかったことから、予算を繰り越した上で3年度において発注を行う予定としています。



もりおか
暮らし物語

MORIOKA BRAND

〒020-8530

岩手県盛岡市内丸12番2号

盛岡市財政部財政課

019-626-7515